京城日報

琿春駐兵陳情委員

京城日報

琿春地方居住の内鮮人は、我が廟議が、撤兵に決定せりとの説に驚き、過日來撤兵反對大會を開き、與論の喚起に努めつゝあつたとは、我紙の屡報道した所なるが、更に内鮮人中の有志家を、陳情委員として、上京せしむること〻なり、其の代表者數名は、目下滯城、總督府當局に向つて撤兵の由々しき死活問題たることを陳情するに至つたが、昨日の東京電報によれば、支那軍隊の不逞鮮人取締、治安維持の方針が嚴重ならざる以上、當分我が軍の撤兵は、みなかるべしと報じて來た。陳情委員諸君は、此電報を見て、其目的の一端を貫徹するの感をなしたであらう。

琿春地方の近況につき、陳情委員の語る處によれば、同地方は、我軍の出兵により、一時平穩に歸し、多數の歸順者ありたるも、最初討伐を開始するに當り、日支共同の討伐として、彼我の討伐區域を協定したるを以て、我が軍の守備區域は、極めて狹隘なる地域に限られ、不逞鮮人の團體は我が守備區域を避けて逃走し、其後琿春より北二十里の地に蟠踞するもの約八千名に達するに至つた。該地方は共同討伐の協定による、支那官兵の守備區域に屬するを以て、當然之を討伐するの責任あるも、彼等は之を討伐するの氣力なきのみならず、去る二月二日の如きは、却て官兵に九名の死傷者を出し、辛うじて退却したる有様にて、支那軍隊討伐の成績は、殆ど擧がらず、我が守備區域を、一歩踏み出せば、依然として不安狀態を呈して居る。其他一時我が武威を恐れて露領方面に逃走したる不逞鮮の如きは、其後續々として支那兵の守備區域に歸來し、朝鮮人中に歸順したる者を脅威壓迫することが甚だしく、遂に不安に堪へずして、家を棄て、家財を棄て、竊かに我が守備區域に避難し來るもの尠からず、是れ實に琿春方面に於ける現下の情勢である。斯かる情勢を前にして、若し支那の要求があればとて、眞に撤兵を斷行するが如きことあらんか。日ならずして第二の琿春事件を惹起すべきも測られず、同地居留民の爲めには實に由々敷の重大問題である。抑も我が軍の滿洲出征は、琿春事件に對して、萬已むを得ず茲に至りたるものにして、治安の維持だに確保さるゝに至れば、一日も早く撤兵することの、日支親善の上から考へても、急務であることを決して忘れはしないではない。廟議が撤兵を決したのも、畢竟其理由に外ならぬ。只問題は、支那が、誠心誠意、治安維持の責任を盡すか否かの問題であるが、最近に於て、支那軍隊は保護せねばならぬ朝鮮人を殺害して物議を起したるが如き、吾人は到底之に信頼して晏然たることは出來ぬ。同地居住の内鮮人が、駐兵を要望するに至れるも、決して怪しむに足らぬ。此機に於て、吾人は、支那官憲に一考を煩はさねばならぬ。成程他國の領土内に出兵することになるから、我が出兵を視て之を默視することは、體面上或は忍びないことかも知れぬ。けれども既に大正四年五月廿五日に締結された、南滿洲及東部内蒙古に關する條約もあり、同間充分の諒解がある筈である。又居留民に危險が迫つて來て、更に再び出兵せねばならぬことになるならば、却て兩國の間に、國際問題を徒らに紛糾するばかりであつて、眞に國交上忌むべきことであるばかりでなく、支那も何等之に依りて得る處はない。若し夫れ我軍の駐屯するが爲めに、馬賊や不逞漢が敢て片影をも顯す能はず、居留民をして其堵に安んぜしめば、支那の治安維持に對する責任も、幾分輕減するに至るべく、實に一擧兩得と謂はねばならぬ。徒らに我が出兵を以て、世の所謂領土慾より來るものとなすなくんば幸ひである。

植民省設置及其組織(二)

農學博士 東郷實

第二に 叙上の殖民地は同じく我國の殖民地ではあるが、其歷史、氣候、風土、言語、習慣等幾多の自然的及人爲的要素に於て夫々事情を異にして居る。随つて之に對する施設經營の方策等も自然相異るべき必要が有て、又一方に日本全體から大觀して我國の產業、交通其他各般の政策遂行上、何うしても是等殖民地と母國との間に離貫なる聯絡を取るにあらざれば、國策上遺憾を感ずることが少くないのである。然るに今日我國に於ける諸般の政策が兎角、殖民地を眼中に置かずして立てらるゝことが往々にしてあるは甚だ以て遺憾に感ぜらるゝのである。故に是等の缺點を除却せんが爲めには、ドーしても中央に各種殖民地と本國とを打つて一丸と爲した、大なる國策を樹立するに盡すべき一省の存在を必要とすることを痛切に感ぜしむるものである。或は夫れ等のことは農商務省なり又は鐵道省なりの諸省がそれ〲

其所管事務

を分擔してやつても可いではないか、といふ説もあらうが、本國と各種の事情を異にせる殖民地のことは是等各省の片手間では到底遺憾なきを期することは出來ない。されば云つて現在の拓殖局は此大目的を遂行するには餘りに其の規模が狹小である。故に殖民地のことは是非とも之を綜合統一して其の利害を代表すべき獨立の一省の存在を必要とせねばならない。

第三に、我國では中央でも又殖民地でも、殖民行政に從事する人の

殖民的經驗

が洵に淺薄で、至つて其の知識に乏しいのである。随つて殖民地で立案計畫したものが、中央で其の理解を得ない爲に殘念ながら成立するに至らない。又中央で主張する意見が殖民地の實際に適合しない場合がないとも限らない。故に之が施設を適切ならしめんが爲めには、殖民地の經營に參與する役人が殖民地の事情に精通するを必要とし、又親しく殖民地の統治に當るものが殖民政策に關する知識を充分に有し、且つ殖民地經營の實際に就て

正確な理解

を有せざれば、往々にして事を誤るのである。不幸にして此點は殖民政治に長き經驗を有せざる我國に於て、非常に缺て居る事を否定する譯には行かぬ。内地で殖民問題を議するにしても一寸殖民地を飛脚旅行して見て來た位の知識では何等の權威を假ひもないし、又殖民地經營に何等の經驗を有せざるものが俄に殖民地官吏となつて來た所が直に殖民地經營の實際を會得する譯には行かぬ。故に是等の缺點を補ふには中央に居る人、殖民地に在る人は或

年限間絶えず入れかへて

行くといふことが必要である。即ち朝鮮に在る人が中央に行く、臺灣に在る人が中央に行く、又中央から各殖民地に來ることも必要であるし、又各殖民地間の入れ代りも妙である。(未完)

獨の新對支商策(上)

獨支の國交が恢復した爲めに最近支那に於ける獨逸の外交的宣傳が漸く盛になつて來た。それは一九一七年三月米國の敎唆によりて破綻の端緒を發し、次いで同年八月支那が列强就中日本の脅迫の爲めに獨逸に宣戰を布告してより以來、永く休憩しありしものである。然し乍ら今後の對支方策は決して容易でない。支那に於ける南北抗爭は今に至るも尚未だ終止せず。假りに北京政府は比較的鞏固にして生命の長きを想像し得べしと雖も、而も協定締約に關して能く絶對的保障を與へ得るものとは思惟されない。況んや米國に於ける輿論の我に不利なるものあるに於いてをや、其前提として次の三問題を解決する必要がある。三者の内最も重要なるは山東問題である。獨逸はヴェルサイユの講和會議に於いて山東に關する一切の權利と施設とを日本に讓渡した。爲に獨逸既得の權利と施設の返還を提議しても支那は、講和會議の不承認を唱へた。而も之に依つて支那は獨逸の自己を助くる能はざる立場にある事を看取せざるを得なかつた。斯して第二の問題は山東以外の支那に殘される獨逸既得の權利を將來如何に活用すべきかである。列國は平和克復後の今日に於ても尚依然として支那と獨逸との離間策を努めて居る。支那政府は之に對して果して如何の態度に出づべきか、少くとも列國の蠶食を如何にして恢復するであらうか?此懐疑の下に、如何なる主義方針を以て我等獨逸人は支那に新しき活動を開始すべきやは、是れ聽て最後の問題であらねばならぬ。新陳代謝は世の常である。物は舊態をのみ續けてはゐない。大戰前獨逸は諸外國同様支那は多年之れが廢止に努力したが、而も獨り獨逸に向つてのみならず、齊しく列國に對して要望したるこの意圖を以てする通商條約の改訂は蓋し支那の中心的成功であつた。

歐米產業保護政策

◉關税引上の傾向◉

自國產業の保護と輸出貿易の促進とは世界各國とも一貫せる產業政策にして殊に戰後の反動時期に入り財界の不振その極點に達し居れる折柄各國の施設は、愈出て愈、露骨を極めつゝあり即ち本邦と最も密接重大なる關係を有する北米合衆國にありては民主黨に代りて共和黨の天下となり同黨の

傳統的產業

政策たる極端の保護政策關税政策を執らんとしつゝあり現に絹物輸入關税は從來の重量税を改正すると共に約一割五分方の增徴を行ひ以て絹織物業者を保護獎勵せんとする運動起り總て議會に提案されんとしてゐる。次に英國に於ても產業の維護と海外市場の恢復とに向つて最善の努力をなし濠洲政府の如きは既に極端なる

保護管理

をなしつゝあり本邦製品より五分乃至四割八五分の高率關税を賦課して邦品を壓迫し居るため日濠貿易は沈衰の極に達してゐた更に英印度に於ても殆ど封鎖的政策を執りて外國品の輸入を禁遏し居れるの入超を防止する爲め三月一日以降輸入品に對し高率の輸入税を課する由にて右によると砂糖は五割、綿製品二割、機械類は五分、其他は二割見當を引上られることであるから

對印貿易は

多大の障碍を蒙らねばならぬ最近の報道によれば智利政府は輸入關税を五割引上げに決し同案は大多數を以て下院を通過したとの事であるが、智利の如き本邦とは直接に大關係なきも、各國ともに保護政策により自國產業の發達を促進せんとする傾向の、益、顯著を加へつゝあるは大に注目すべき現象といはねばならぬ。

雜誌一抄

盜みせぬ誓

昔英のエドワード王の時代には人十二歲に達すれば窃賊にならぬ誓を立てねばならなかつたと云ふ。斯て當時の社會には人民の相互擔保が行はれた。今では警察の目が光られば世の中は暗だと云ふし又然ういふ仕組になつて居るが考へようによつて個性の抑壓が廢めば社會連帶の觀念も强まり犯罪も減つて來るとも云へる。(中央法律新報)

原始的思想と眞理

伊東工學博士

支那の或る地方の知縣を訪問した時、『貴縣下の人口は何程ありますか』と問ふたら『無慮十有餘萬』と反問したら『十有餘萬とは呆れて困る正確な數字を示して貰ひたい』と云ふたら『夫れでは』と半晌ばかり『十有餘萬の人數を想うして正確に勘定することが出來るものか』と呟いたので自分は彼の呆れたのに呆れたが、克く能く考へて見ると成程知縣の云ふのも一理ある。今度日本で必死となつて國勢調査を施行して居たが果して確實な正しい數字を得るか怎うか頗る疑問であらう原始的思想は往々眞理に近いものがある。

早春吟(二)

大正十、二、廿七

但人

〇 快雄にふれまじき鏡さゝげ兒

〇 留かなる影背持てる雛かな　柴光

〇 雛の灯に輕ろき愁にかられがち

〇 はからずも雛の客をり襖開く　樹

〇 供物すゝ雛ひなかせて子の手合　春

〇 箱を出し渡紙に雛のこほれ色　末

〇 雛の客を父のつそりと迎ね島　刀

〇 客を一人に窓の陽强き雛かな　如

〇 移り住みて雛塲狹くありにゐ　氷

〇 遲く並びて雛の心通ひけり　橙寅子

○商業登記

東洋拓殖株式會社(變更) 第參回社債金壹千萬圓ノ内金拾八萬六千八百圓ヲ大正拾年貳月貳拾貳日償還シタルニ付社債殘額金九百八拾壹萬參千四百圓

株式會社朝鮮商業銀行(變更) 金百九拾五萬圓ノ内大正拾年參月壹日金五萬圓ヲ償還シタルニ付社債殘額ヲ金百九拾萬圓トス

右大正拾年參月參日登記 海州地方法院沙里院出張所

競爭入札 購買 朝鮮總督府遞信局 一、自轉車 貳拾四輛 詳細三月七日ノ本府官報ニ在リ

貴婦人家庭遣花用 アサヒ紙 全國到る處に 土佐紙株式會社

最新刊

◎印刷局職員錄到着 市内三、五〇 地方三、九二
▲新社會の原則 杉森孝次郎 參圓六拾參錢
▲露近代劇五曲 小山内薫 參圓八錢
▲兒童心理學講義 上野陽一 五圓八拾參錢
◎田中香涯 家庭新知識 七七錢
▲巴爾幹外交史論 信夫淳平 六圓貳拾七錢
▲支那史講話 稻葉君山 三圓三十錢
▲現實を直視して 中野正剛 三圓八錢
▲歌集太陽と薔薇 與謝野晶子 二圓七十七錢
▲氷のほこり 谷崎精二 二圓六十四錢
◎稻本良平 近世會社字彙 二圓七十五錢
▲埋れてゐたもの 武者小路實篤 一圓五十四錢
京城本町一丁目 大阪屋號

好評無限 時計の小附に 金貨のメタル
取ハズシ自在、赤銅ワク入 ◆拾圓金貨、八十錢 ◆廿圓金貨、壹圓八十錢 ◆金枠御好は實費增
◆發送方法 正金又は代金引換は不可能日本故に前金の注文に限り(價格表記)郵送 ◆送料 一個拾錢 四拾錢迄は參拾錢 カタログ送呈
大阪市南區松屋町二ツ井戸 卸 小賣 商店 電話南三八四五番 振替大阪參五五參壹番

生徒募集 京城自動車學校
運轉手技手試驗員養成毎月一日十六日開始一ヶ月卒業學費合計百卅圓前納就職紹介何人モ成功
京城府黄金町三 學則送呈 姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區 大阪良施行總切 京城ニ鮮語敎授ヲ設ク

▲優良種禽と種卵 詳細は御照會次第迅速御回答又は營業案内送る(返信料付にて) 京城府東雲町 尚雞園

土木建築實科講習録 土木建築業員の實科を簡易に講述し速成的に現業員を養成する五ヶ月修了規則送呈

早稻田大學學生募集

高等學院		
第一部(文、理) 法學部・政治經濟學部・文學部・商學部・理工學部	入學資格 中學四年修了者及同等以上ノ者	入學試驗 四月一日ヨリ同月四日迄
第二部(文) 學部(政、法、文、商) 修學年限一年(新設)	中學卒業者及同等以上ノ者	願書受付 三月十五日ヨリ同月三十日迄
專門部 政治經濟科・法律科・商科	入學資格 中學卒業者及商科ハ四月六日ヨリ入學試驗ヲ行フ〇法律科及高等師範部ハ四月中無試驗(但滿員ノ節ハ關絶)	願書受付 受驗者ハ三月十五日ヨリ四月四日迄
高等師範部 國語漢文科・英語科		

○詳細は郵券三錢相添へ入學志望學科明記の上照會せらるべし

月刊雜誌 經濟之實際
▽三月號要目▽ 財界我觀 社長 田中 三月の株式觀・大日糖の業績 郵船の將來▲電力株前途 日清紡の將來・東洋紡前途 東洋上毛東京モスの將來 殖產的有望株郊外電鐵株 川崎造船◆入山採炭日本 同紡績◆東京瓦斯・久原鑛業 漁業◆淺野洋灰富士製鋼 重要問題たる取引所改造 見ごと其歸着點如何 取引所改革と東株の運命 東株仕手關係・大株强弱 公債活躍の實之入 東株市場に於ける建株總括 懸賞募集
定價 一部三十錢郵税一錢 ◆半年分一圓六十錢 ◆一年分三圓九十錢 發行所 東京市外神田旅籠町 經濟之實際社 振替東京二七九〇一 電下谷二三一五番

病虫害防除用 布製新案燻蒸覆(專賣特許出願中) 特色堅牢輕量作業容易價格低廉 紙製も御注文に應じ可申候 大邱府七星町 製造發賣元 倉島農場 長電話六三二番

京日案内
古本 ○○無比高價買入 ○御報次第早刻參上可仕候 京城本町二丁目 群書堂書店
店員 少年數名募集 京城本町二
乳母入用 大和町三丁目 田中
分讓 希望ノ方ハ至急御申込アリタシ 朝鮮
集金 人雇入度シ
チエ 沃度 神經衰弱
結核專門 古賀病院

帝大醫科藥局模範御撰用酒 サハツル 無比純良 攝津灘石崎株式會社釀造

細心の注意を以て誠意特實顧客の滿足を滿たす無限の信用と責任を負ひつゝ有る外に最新ゴム爪懸製作特賣 東京本所區向島中ノ郷町百七十番地 植村工業部 振替東京四七四九番

今村鞆著 增補朝鮮風俗集 ★發兌 京城本町 ウツボヤ書店
菊版總クロース金文字入美本 定價金三圓八十錢 送料十八錢
▲内容大略 美風・階級・特殊部落・冠婚・葬祭・親族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・賭博・迷信・宗敎・妓生・貨殖・奴婢・出産・鮮人の服裝・狀
▲其國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與へし事も不幸反對に惡感を與へし例少しとせず
▲此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最も密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習、傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つに稗益すべく再版發行
發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
大阪屋號 岩松堂

居附兼二郎君著 本書は國家に五億萬圓を增收せしむる秘法公表 米作は斯くして增收せよ
新刊大好評 米價下落に刎れ其補ひとして容易如何にせば增收し得べきや現代の農界に始めて公表せらるゝ

農商務省地方局天野藤男先生著 農村の重大問題を解決する 農村問題 地主と小作人

藤田西湖先生著 米相場十二ヶ月秘法

最新刊 奇術魔術 迷信打破 所謂心靈現象の原理及方法

全神邪教と迷信 ▲注意

町村月先生校 大正式辭と演說 松堂書店

第四十四回帝國議會
朝鮮鐵道論戰
齋藤總督の應酬 貴族院豫算總會

貴族院豫算總會は四日午前十時三十分開會

福原俊丸男 大正六年度に於て朝鮮鐵道を滿鐵に經營を委託せられて以來其の經營の成績兎角缺損勝にして滿鐵にとりても一大打撃なり又朝鮮內に於て鐵道布設の希望多々あり當局の考へ如何

齋藤總督 滿鐵に委託されし期限は六年以降昨年迄にして本年度以降之れを繼續するや否やは未だ研究中なるも大體に於て朝鮮鐵道は直營したき希望なるも財政上の障碍あり今日直に實行する能はず又鐵道の普及に就ては當局としても努力しつゝあり必要なりと認むるものに對しては許可し既に其の工事に着手したるもの少からず

福原男 朝鮮に於ける一般會計の補助は漸次減少の方針なりや大正十年度に於ては一千萬圓十一年度に於ては一千五百萬圓の補助を求められたるが十一年度以降に於ても若し財界の不況にして繼續せば財政の狀態今日と同樣なるべく從つて補助金は多くなるべし又は補助金を支ふるは朝鮮鐵道の獨立を計るを目的とするか或は鐵道を普及せしむるを目的とするや

齋藤總督 補助金は止むを得ざるに依るものなるが漸次減少せしめんと期待し居れり又特別會計を獨立せしむる考なりとするも當分の內は實現不可能なるべし

(尚ほ答へ仁尾惟茂氏と高橋藏相との間に問答有正午散會(東京電報))

云へり且つ右の提議には次の條綱を添附したり
一、シレンシャの人民投票は獨逸の利益に決すべきにつき其結果之を依然獨領たらしむべし
二、世界の商業は之れを現在各種の障碍より解放し經濟的自由平等權を徹底的に確立すべし

軍事行動承認 巴里二日發電

佛國首相ブリアン氏英國首相ロイドジョーヂ氏伊太利外相スフオルガ氏白耳義外相ジャスパル氏は獨逸に於て賠金支拂を拒絕する場合軍事的懲罰を加ふるの止むを得ずで小佛國の主張を承認せり

ハーヂング氏就任 米國二十九代の大統領 華盛頓四日發電

ウオーレン、ガメーリエル、ハーディング氏は本日華盛頓の國會議事堂に於て第二十九代の米國大統領に就任せり

米賠償に反對 華盛頓二日發電

米國新海軍卿ゼビー氏は紐育トリビユーン記者に語つて「米國政府は經濟上並に政治上の理由により聯合國の對獨戰時公債破毀に贊成するものなり前例は支那の團匪事件に際し支那の賠償を米國が破毀したる結果兩國の關係は大に親善を加へ米國は支那國民の感謝を得たる事あり之に鑑み爾來米國は斯る政策を採用するに至りしものなり」と述べたり

非常關稅 非裁可

(華盛頓三日發電) 大統領ウヰルソン氏は非常關稅法案す裁可を拒否したり

米の新英大使

(華盛頓四日發電) 北米評論社主ジョーヂ、ハーヴェー大佐はハーヂング內閣の下に新駐英大使として赴任すべく同大佐は常に親英主義を標榜せる人なり

軍備縮小討議 米國上院

(華盛頓二日發電) 米國上院は海軍豫算に對し日英米三國の海軍縮小會議開催を要求する修正動議審議中ウオッシュ氏は右修正の範圍を擴張し一般的軍備縮小會議たらしめんとせしも同案は遂に否決されたり

前大統領 辯護士開業

(華盛頓二日發電) 大統領ウヰルソン氏の正式發表によれば氏は大統領隱退後コルビー氏を協同して辯護士業に從事すべし而して事務所はニユヨーク市に置くべしと

日米戰爭は時日の問題 紐育二日發電
米海軍秘密會の內容

昨日上院は物々しき秘密會議を開き海軍擴張案を討議したるが席上日本の野心と對米反感の結果異常なる危險を招來せんと說く者あり脅威に黃禍を云々するものありロッヂ、ポインデキスターの兩氏は之を利用し製艦案の通過に努めたりポインデキスター氏は曰く

日米戰爭は單に時日の問題なり十分なる海軍を必要とす又ロッヂ氏は日本の西伯利占領、日本の獨逸より獲得したる南洋諸島の新防備、ヤップ島國際管理に關する反對、加州問題に對する日本の不滿と反感、英國に於ける三隻の戰艦建造、佛國より多數の飛行機を日本に輸入の件等を擧げ二時間に亘り縷述する所ありたり之に對し他議員より質問出で尚ほボラー氏は製艦案反對意見を述べ會議將に深更に入らんとする時ロッヂ氏の日、英、米三國製艦制限に關する建議案を滿場一致にて通過せり

華州土地法 大多數を以て可決 オリンピヤ三日發電

華盛頓州上院は一對三十六票の大多數を以て外人土地所有禁止法案を可決し同法案は署名を求むるため知事の手許に回附されたり

最後通牒 聯合國から獨逸へ 倫敦二日發電

聯合國は獨逸に對し賠償條件を承認する樣最後の通牒を發し來週月曜(七日)迄に其の回答をなすべしと告げたり倫敦滯在の獨逸代表者は月曜以前に回答すべしと言へり尚ほ英國首相ロイドジョーヂ氏は「若し獨逸にして右賠償條件に應ぜざる時は其の懲罰としてユイッブルブ、ルールの諸港を占領すべし」と告げたり

獨對案內容 倫敦二日發電

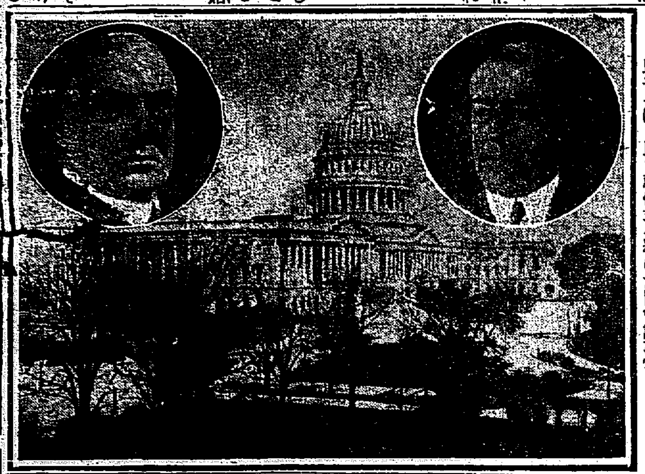
獨逸の賠償問題は昨日倫敦を來せり獨逸は遂に聯合會議に於て總額最少限度として決定されたる賠償金額の四分の一以下即ち二千五[illegible]億馬を提議し此內一千[illegible]億馬は[illegible]に支拂濟と見做すべしと

露國動亂說 レニン、トロツキー逃亡 ヘルシングフオールス二日發電

露國々境よりの報道によればレニン、トロツキー兩氏は逃亡せり二月廿五日迄に共產黨員の殺されたるもの四十名逮捕されたるもの二十名に及べり而して露國の兵士が暴徒に銃器を與へたるが自らは戰鬪に加はらざりしと

◎昨日當地に於て接受せる莫斯科無線電信は一として露國の動亂を否認せざるはなきは注目に値す倫敦に到着せる露國通信員は勞農政府に反抗する大規模の動亂起れりとの風說は事實無根なりと述べたり(倫敦二日發電)

◎露國通商委員は露國動亂說を否認し居れるも英外務省が昨日ヘルシングフオールス及リガより接受せる電信は之を裏書せり但し二日夜ヘルシングフオールス來電によれば勞農政府の軍隊はペトログラードの暴徒鎭壓に成功せりとあり莫斯科其他各地の形勢は不明なり(倫敦二日發電)



今度大統領に就任したハーヂング氏(左)と前大統領ウヰルソン氏(右)はハ氏が就任式を擧げた國會議事堂

フロレンスの市街戰 死傷者夥し

(倫敦一日發電) 羅馬來電、フロレンスに於て慘憺たる市街戰は社會主義者とファシスチと稱する極端愛國黨派の間に勃發し少年少女の行列に對してピストル射擊を加へ死傷者を出だせり右爭鬪は勞働者が兵士の遺骸に對し脫帽を拒絕した結果にして勞働者は往來繁きサンフレヂヤー街に突進し武器を執り防柵を築けり茲に於て軍隊は召集せられピストル機關銃及擲彈を以て防塞の內外に於て爭鬪三時間に及べり官憲は命を下して市內の主なる街區並に橋上に野砲を据附けしめたり死傷の程度は未詳なるも頗る多大なる者の如し

スレース併合 反對運動起る

(倫敦一日發電) スレイス地方に住する匈牙利人は同地方を希臘と合同する事を止示すべく示威運動を行ひ希臘は之に應じて各地に演說會を開きスレース併合の氣勢を煽り居れり

靳總理留任か 北京三日發電

靳總理の辭意は事實なるも未だ辭表は差出さず辭職勸誘の直接原因は財政問題、統一問題、等政局行き詰まれるも間接には奉直兩派の暗鬪愈甚だしく政局の支持困難なるに困ると徐總統は他に適當なる後任者を得る能はず極力靳總理の慰留に努めつゝあり一方梁士詒氏後任說あれども各方面の同意を得る事困難なれば結局靳總理が留任する事となるべきも早晚勸誘繰返すに至るべし因に靳總理、周財政總長は病氣と稱して目下引籠り居れり

射殺事件一段落 弔慰金は自發的に支拂ふ

ラングトン大尉射殺事件責任者處罰に關する件は駐米幣原大使より米國政府當局に通告したるに日本政府の公明なる措置に對し滿足の意を表したり即ち是を以て該事件は一段落を告げたるが米國政府は未だ賠償を要求し來らざるも外交上の慣例もあることなれば日本政府は自發的に弔慰金を支拂ふに內定し近く其の手續を執る筈なりと(東京電報)

正貨現在 二十一億圓

大藏省發表二月二十八日正貨現在高は二十一億七千萬圓にて是を同月十五日現在に比するに一千萬圓を減少したるが政府所有は八億七千二百萬圓にて三千萬圓を減少し內日本銀行所有は十二億八千八百萬圓にして之亦七千一百萬圓の減少なるが所在別に於て內地現在は十一億五千三百萬圓(一千一百萬圓の增加)海外現在高一億一千七百萬圓(二千一百萬圓減少)なり(東京電報)

家人の談

右に關し三田の侯爵邸を訪へば家人は左の如く語る(東京電報)

『三日から發病しましたので當方よりも人が參りましたが詳しい病狀は判りませぬけれど丹毒症で三十九度からの熱が下りませぬ併し意識は平常と同樣でさしたる心配はないとは思ひますされど安心は出來ませぬ』

松侯病む 丹毒症に罹る

熱海別邸へ滯在中なる松方侯は三日突然丹毒症に罹りて發熱し體溫三十九度前後を上下し脈搏九十(?)七、八にして容態輕からず目下十分なる手當を加へ居れり四日東京より侯爵家關係者續々參邸せり(熱海電報)

松平子陞敍

三日薨去せる舊作州津山藩主松平康民子の葬儀は十三日午後一時小石川傳通院に於て執行の筈なり尚病氣危篤の趣き天聽に達し生前の功勞を御思召され左の如く敍位の御沙汰あり(東京電報)

正三位勳三等子爵 松平康民
敍從二位

潜水艦進水

川崎造船所にて建造中なりし潜水艦第卅一號(七百五十噸)は來る十日午前七時半進水式を行ふ筈なり(神戸電報)

內鮮人の貯金較べ
人員…鮮人は內地人の三倍 金高…內地人は鮮人の三倍

京畿貯金管理所の調べに係る最近內鮮人貯金高比較對照表は左の如し

●內鮮人貯金高對照表(圓以下捨)

業別		預入人員	貯金額
農業	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
商業	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
工業	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
雜業	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
職工及被傭者	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
官吏及軍人	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
學校生徒	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
漁業及船夫	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
同職業	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
社寺其他團體	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
無職業及未詳	內	[illegible]	[illegible]
	鮮	[illegible]	[illegible]
合計	內	三七〇、八〇七	一一、七九一、九一五
	鮮	一、一一〇、五七一	二、五七〇、四五二

叙上の如くであつて之によつて其の狀況を一瞥するに鮮人側に於ける預け入人員百十一萬五百七十一人に對し內地人側の三十七萬八百七人は其の數に於て前者の三分一の充たないが貯つて貯金額を一見すると全然之と反對の傾向を示し內地人側一千一百七十九萬千九百十五圓なるに比し鮮人側二百五十七萬四百五十二圓即ち鮮人側の預け入高は內地人側の三分の一に足りない狀態を示してゐる

更に職業別によつて之を見るに內地人側は官吏級の者鮮人側は農業階級の者何れも其預入人員及び貯金高に於て最高位を占めてゐる而して內地人側に於ける預入人員は五十錢以上四圓未滿の者總預入人員の過半數を示し五十錢以上五十圓迄の預入人が總預入人員の八割を算せるに對して鮮人側は五十錢未滿の預入人が其金員の過半に上り五十錢以上一圓未滿の預入人員が其八割に達してゐるのを見ても一般鮮人間の貯蓄思想が如何に低級なるかを窺知する事ができるであらう

世論を喚起した教科書元賣捌人設定問題
內幕を洗つて見れば斯うだ 關係當局者は語る

教科書元賣捌人設定に就て端なくも書籍販賣業者間に不平を惹起し總督府が何等か人の爲に官を設けたるが如くに噂せられつゝあるが右に就て關係當局者は語る

人物本位で採用 個人經營で澤山の仕事 柴田學務局長談

柴田學務局長は斯樣な事が問題になる事は最も予の立場として遺憾であると前提して語る

文部省でやつて居る國定教科書は編纂のみを政府の手で行ひ印刷販賣は之を民營として居る關係上それが爲め一大會社が設立されてある然し朝鮮で今度始めた元賣捌人なるものは依然印刷は之を官廳でやり只販賣のみを行ふもので特に大資本を必要とするものでもなく組合等の組織にすべき事業でも無い若し組合事業にでもするならば僅少の利益は事務員に食はれて了ふであらう個人の仕事として漸く利益を見られる程度のものであると思ふ然し私は最初の考として斯の如き事業特に教育事業に多大の趣味を持つた篤志家で私財あらば教育事業に抛つ樣な人物を選んだので三三斯樣な候補者も無いではなかつたが又一面却て之が爲其の人の人格を云々する樣な世論を惹起する事も當人の爲め却て迷惑であるかも知れぬと考へたので人物本位から大田氏を推薦したものがあつて最も適當と信じて之に行はせる事となつたのである單に元賣捌人は莫大な利益を擧け得るもの、樣に考へるは當らず總督府も之が規定契約等には特に主査を設け又內地では契約期間が相當に永いが朝鮮は始めての事で特に**僅か三年**と云ふ短い期間を限定した事も意味ある事と云はねばならぬ元賣捌人の設置は官廳事務に於ても需要者の便宜から云つても双方に利益であると信ずる云々

設定した事情 大田君を推薦した理由 湯村總督府事務官談

私は直接責任者の位置にもあり元賣捌人に關し近來巷間に誤解より來る非難の聲がある事を耳にする事は甚だ遺憾の事であるが實際を打明けて見ると某紙等に記載されてあつた事とはよほど事實が相違して居つて問題にする程の事ではないのである

朝鮮の教科書は編纂印刷發送販賣を總て總督府の手で行ひ賣捌には總督府印刷所に屬する雇員二名を以て擔當せしめて居たのである然るに實際僅二人で以て全鮮に教科書を販賣發送する事は漸次教科書の數が多くなるに伴れて**困難を感**じ自然配付が遲れる結果となり地方兒童に對しても勉學上不便を與へる所から學務局でも切りに印刷所の係員增員を要求されたのであるが種々豫算の關係もあつて直に增員を行ふ事は不可能であり又實際官廳に於て官吏が取扱ふ仕事であるから勤務時間に制限があり其の上土曜日曜は勤務時間も少いと云ふ關係上需用者に執つても役所としても非常な不利不便である其上官廳の金錢出納は會計法規に拘束されて例へば百圓に相當する品物に對し百一圓若くは九十九圓と云ふが如き金錢の送附を受けた場合一々之を返送して正確な金錢の受納を受る迄は帳簿に記入する事が出來ず從つて現品を發送する事が出來ぬのである官廳で取扱ふ以上**此の不便**は如何にしても除く事は出來ぬ所から遂に元賣捌人設定の議が起り規程の發布となつた次第である人選に就ては總督府として最も慎重の考慮を廻したのである元來獨占事業である所から他の非難を受ける樣な人間を選定する譯に行かず總督府と密接な關係を有する以上人物の確實にして最も信用ある者を選定せんとし私は大田嘉太郎氏を最も適任者と見て之れを學務局に紹介したのである同君は十四年間總督府會計課に在つて其間精密と確實とを以て鳴つた人間であり前[illegible]會計課長からも金庫の中へ置いても大丈夫な人間と云ふ保證付の男を受け判任官特別給を受けて居る**學務局に**於ても勿論直に私の言を採用する以前に於て大田君の人物に就ては各方面に亘り精細に調査したが私の紹介通り滿足な調査の報告を得て遂に決定したのである元賣捌人を設けて總督府は損をし元賣捌人が多大の利益を擧げて居る樣に誤解して居る樣な人もあるが之も次の計算を見れば思ひ半に過ぐるものがあるであらう總督府として元賣捌人を設けたる爲め今迄之に要した總ての經費を節減し得た概算年額十萬圓の國帑負擔を輕からしめて居る

尚元賣捌人の收支計算は總督府に於て作製したもので販賣總額の一割五分の利潤を與へられ二萬三千八百五十圓(一ヶ年九十萬冊の賣上十五萬九千圓として)の收入である然し昨年は八十三萬冊を賣り本年の如きは昨年の教科書に變更が無いので賣高は或は昨年以下に下りはしないかと考へられて居る一方支出を見るに

(一)運賃 一萬五千百十五圓六十八錢
(二)營業費 六千五百二十圓

之は八年の實蹟に徴し平均算出したものである運賃は契約に**小包郵便**を以て配給すべしと原則があるので鐵道や通運の手を經るよりも不廉であるが教科書の到着を一日も速かならしむるには小包郵便に依る事を最も便とするからである差引二千二百十四圓三十二錢の利潤で此の計算は支出をよほど內輪に見積つてあるので實際はより以上を要するであらうと思はれる殊に使用人には賞與もやらねばならず金利も差引かねばならず其上今年は副業費を要する等最初は決して利益のあるもので無く普通商人に此計算を示して引受くるや否やは疑問で先を樂みに地道にやつて行くより外はあるまい

朝鮮追加豫算 四日衆議院提出

政府は四日衆議院に左記豫算追加案を提出したり(東京電報)

一、大正九年度歳入出豫算追加案 大正九年度歳入出豫算追加として計上する所の金額は歳入出總額五千八百三十八萬六千三百二十六圓なり

右の內朝鮮總督府關係の分左の如し

▲朝鮮總督府歳入臨時部前年度繰入 八五二、八二二圓
歳出 裁判及監獄費 一五三、八六二
警務費 五、八一五
臨時部補助 五二、〇〇五
土木費 二二〇、〇〇〇
臨時警察費 五二、八〇〇
▲朝鮮醫院及濟世院歳入經常部醫院收入 三三二、二二五
同歳出經常部事務費 一八六、一二七
療養給養費 二三六、三四二

正米市場許期 今月中旬か

各地穀物組合より其の筋に出願中なる正米市場は二十三箇所の多きに上れるが當局にては來年度より仁川米豆取引所に取引所稅を課す爲取引上の監督其の他の事由により慎重研究中の處成案を得主務課より參事官室に回附濟なるが參事官室の審査も了し政務總監の決裁を經べき迄に進捗せるも政務總監は十日頃歸任の說あり書類の一通を考慮し政務總監の歸否決定したる上中選決議の上認可すべく從つて今月中旬には決定すべく開業期は四月一日の豫定なるも或は一二週間延期すべきかと田中商工課長は語れり

私鐵補助法案

四日の閣議に於て朝鮮私設鐵道補助法案外一件を決定せり(東京電報)

赤十字社の新名譽社員 方子女王推擧

日本赤十字社は名譽社員勳一等王世子李垠殿下、勳二等王世子妃方子女王殿下深く本社の主旨を諒し社業を勸奬あらせらるゝに依り常議會の決議を經て上奏裁可を得此程方子女王殿下を名譽社員に推薦し兩殿下に有功章を進呈せる由にて今回朝鮮本部に登錄方通知ありたり

府協議會 と內示會

京城府協議會は愈七日午後七時より學校組合會議室に於て開催せらるべく尚ほ豫算內示會は八日午後六時より前記の場所に於て開かるべしと因に豫算本會議は來る十五日を以て開會する事に決定せり

電氣協會總會

朝鮮電氣協會にては五日京電樓上に於て評議員會を開き各地電氣會社の代表者會合すべく六日午前十時より京城ホテルに總會を開くべきが順序左の如し

▲大正九年度會務報告▲大正九年度決算報告▲大正九年度末財產報告▲大正十年度豫算案▲役員選擧の件 會長一名、副會長二名、評議員十五名以上 ▲會員提議案附議 ▲晝食 晝食後紀念寫眞撮影 ▲講演『デーゼル』機關に就て中川銀三郎君△再び朝鮮に於ける瓦斯機關に就て五十嵐留彥君△『デーゼル』機關の取扱に就ての所感長田直四郎君△最近銅價の趨勢と電線價格金本興輔君

尚ほ同夜花月に懇親會を開く由

中村檢事長出張 平壤海州方面へ

高等法院檢事長中村竹藏氏は司法事務視察の爲來る七日出發平壤及海州へ出張すべし

羅南聯隊長更迭

歩兵第七十六聯隊長 歩兵大佐 長尾恒一
免本職補麻布聯隊司令官
麻布聯隊司令官 歩兵大佐 野山久七
免本職補歩兵第七十六聯隊長

警察署長の更迭

●本町警察署長決定●

四日左の通り更迭ありたり

總督府道警視 吉村十七[illegible]
補京城本町警察署長
同 桐山[illegible]
補龍山警察署長
龍山警察署長 大森三郎
補京畿道警察部警務課長

客車聯結

開城發午後七時廿八分南大門着同十時廿六分の貨物第四十四列車に來る十日より當分の內客車一輛を增結し旅客の乘用に充つべしと

●●●●●簡易鑛山學校新設

滿鐵に於ては鑛業教育に資する爲め撫順附屬地に撫順簡易鑛山學校を新設し大正十年度より[illegible]すべし

人事消息

▲韓昌洙男(李王職掌侍司長) 村岡庶務課長 東上中の處[illegible]
▲米田新任忠北道知事 四日午後七時五十分入城
▲作田豐氏(法學士) 同上
▲樋口虎三氏(群山電氣會社長)
▲古谷虎雄氏(大田電氣會社長)
▲石川志乃雄氏(平壤電氣專務)
▲高橋種三郎氏(黃海道財務部長) 同上
▲飯澤忠三郎氏(元山電氣會社長) 同上浦項へ
▲横田虎之助氏(平壤電氣支配人) 同上
▲赤木萬次郎氏(平壤中學校長) 五日退城
▲平山正氏(釜山中學校長) 五日退城
▲樫葉孝平氏(釜山土木出張所長) 五日朝退城
▲川上常郎氏(東拓理事) 五日朝[illegible]へ
▲八木武三郎氏(同事業課長) 五日朝沙里院へ
▲坂本富次氏(東拓江景支店長) [illegible]日午後二時發仁川に立寄り歸任
▲上田文三郎氏(東拓元山支店長) 三日午後來城六日歸元
▲矢野匡氏(同水原支店長) 四日後來城
▲青木戒三氏(庶務部長) 別府地療養中の處病氣恢復し二日東上したるが五日午後七時[illegible]分南大門着列車にて歸城す
▲藤本源市氏(京畿道警察部長) 五日夜より十日間の豫定をもつて國境義州安東方面へ出張
▲平田智惠人氏(平田商店主) トメントスートーア研究の爲[illegible]頃歐米へ出發
▲李昌煥氏 五日朝釜山上陸九時一分發にて北行(釜山電話)
▲松井釜山稅關長 五日朝[illegible]
▲道岡房太郎氏 五日歸釜(同)
▲河合朝雄氏(大邱朝鮮民報社長) [illegible]時[illegible]十分北行(同)

學術講演會
講演者は史學界の權威 文學博士 三浦周行氏

京都帝國大學教授三浦周行博士の來城を機として左の通り學術講演會を開く事となりました、博士が史學專攻の學者で朝鮮近代史にも造詣の深い事は今更申上ぐるまでもありますまい、博士の熱辯!該博的確なる其の史論!史學に渇する人々は是非共聽き逃してはなりません。

期日 本日午後一時より
場所 南山町高等女學校
演題 『日本國體論』

主催 朝鮮教育研究會 京城日報社

[illegible]が山手町の本館こ五[illegible]の設は大正十年一月一日の[illegible]元町校舍の分館こ二館現在の常備圖書が三千三百五十四冊巡回圖書が一千七十六冊合計四百三十冊であるが一ヶ年の[illegible]所にあり、人口一萬人からの在住民こしては比較的讀者が少い[illegible]そこで本年に入つてからも

約二百圓に 對する新刊書籍が增加した譯こなる閲覽者の主なるものは滿鐵社員こ[illegible]者が多い事であつて、お伽噺なごは非常によく出る大人は何こ謂つても講談類が多く

殊に新刊物 が非常に歡[illegible]龍之助氏[illegible]氏の新刊物は非常に喜ばれるらしい、賀川豐彦氏の死線を越えてこ題する本なごは非常に歡迎されて居るよ[illegible]のがよく讀まれる又著しい現象は往々にして專門の著書を尋ねて來る人が殖ゑて來たのは[illegible]より市中一般の[illegible]書を取次いで購入して[illegible]になつたが市中の書店では定價の一割增しこ云ふ事こなつて居る[illegible]

喚る上には 已むを得ぬ事であらう云々（安東縣）

滿洲の柞蠶絲

支那は世界の柞蠶國　滿洲の柞蠶支那の七割

（安東縣）世界唯一の柞蠶國は支那であつて支那柞蠶の七割は滿洲に生產する、其の產地は遼東半島を主こし第一滿鐵本線から云ふこ最南を萬家嶺附近こして蓋平、海城は有名の產地である、又遼陽附近にも相當多數の繭を產出する、安奉線は到る處柞蠶を產するが

南は安東縣 鳳城縣等は勿論安奉線に渉つて產出する赤本線こ安奉線の中央一部に挾まつて居る岫巖縣は高山地帶で盛に柞蠶絲を出し花河縣の一部にも多少の柞蠶を產出する殊に優良の柞蠶を出すのは鴨綠江上流の寬甸縣下で、寬甸を中心こする各山間地は有名な產地である、撫順線には撫順附近にも少量の柞蠶を產する

奉天附近に は更に見るべきものがないが開原は柞蠶繭の集散地であつて、其の產地は遠く海龍城撫鹿の邊から開原に運ばれて來るらしい、或人の說によるこ柞蠶は更に伊通洲方面より黑龍江省邊まで分布されて居ると云ふけれごも其の事實は判明しない然るに滿洲の柞蠶は

一ヶ年何程 位の產額であるかは何人も知つて居るものがない元來支那には信ずべき統計表がないからであるが、日本商人の見る處では約三十萬籠であらうと云ふが或は當らずこも遠からざる處であらう、滿洲の柞蠶繭は日本の家蠶の如く何萬何百目又は何斤こ云ふやうに重量を以てせず、何萬何千粒こ云ふのが普通で、

柞蠶繭一籠 は普通四萬粒こしてあるけれごも、粒の大小によつて三萬五六千粒か四萬位が普通であるらしい、現在（三月上旬の時價）は安東市場で一籠八十八圓見當であるから假に八十圓こせば二千四百萬圓の產出である作蠶絲を製絲するこすれば其の價額は非常なものこなる、毎年

安東縣市場 を經由して日本內地に向けらるゝ柞蠶絲は一千五百萬圓乃至二千萬圓以上に達する事がある、以前は安東縣に集散する繭は主こして芝罘に送られ同地の工場に製絲こなつて上海に移出し上海より歐米各國に輸出されたものであるけれごも歐洲大戰前後より此の製絲工場の大部分は安東縣に移轉し來り昨今では小枠絲こ稱して上等の生絲を繰くる

工場百廿五 戶からある又芝罘地も自然上海に移出されずに凡て安東縣にて支那商人の手より日本人が買ひ取つて內地に送る事こなつて居る、生絲は大枠小枠の二種あつて、小枠の內でも有商標ものこ無印こあり商標ものは

價格が高い 前記三十萬籠の內安東に繭のまゝ集まつて來るものは豐作の年で五萬籠今年の如きは三萬五千內外であらうこ見られて居る。爾餘の二十五萬籠は海城、蓋平は勿論、芝罘にも移出せられ、又は產地では絲こなつて絹紬の原料こなるものである。但し滿洲の柞蠶絲は日本より小絲のまゝで歐洲就中米國に送らるゝものこ

岐阜や福井 等で外國向きの絹紬に織られて輸出さるるものが多い、昨年小絲の最高時には安東の柞蠶絲も百斤千六百圓まで昇騰したが最近は四百九十兩日貨で六百四五十圓日本着七百圓見當である相な

白米輸移出狀況

（大邱）昨年中大邱に於て精白米こして各地に輸移出されたるもの九千九百五十五石を示し之を前年に比すれば著しき增加を見る右は從來精米こして搬出するもの頗る尠く殆ご全部は玄米の儘移出せしも近年鮮地に於ける勞銀の低廉及び輸送の關係よりして頓に精米業者の多數を見るに至り特に九月以降十二月末迄の搬出數は非常の多額に上りたり而して之が主なる仕向地は釜山の四千四百六十七石を第一位に大阪の二千二百三十六石之に次ぎ其の他門司、吳、下の關等の順序なり又本年一月中の搬出高は四千九百八十七石にして釜山二千二百五十六石、吳七百五十六石、草梁七百四石、大阪三百五十二石其他下の關、門司、大分等に仕向けられたり

細菌檢査室

（鎮海）忠淸南道廳にては細菌檢査室建築中なれば三月中には愈竣成する筈なりこ云ふ因に工費は八千圓なりこ

議會の空氣がなまぬるいとあつてヤツキとなる

土地問題調査會

（奉天）滿洲に於ける土地商租及東內蒙古に於ける合併事業問題を主題こして研究すべく嶽地原口聞一、佐々江嘉吉、西宮房次郎氏等主唱の下に土地問題調査會を組織し議會中該問題に對し質議案を提出せんず意氣込みを以て進みつゝあるは既報の通りであるが

最近議會に 於て古賀代議士南滿問題に關し質問する所ありしが原首相其れに答へて曰く『細則の協定なしこ雖も官憲により相方便宜の方法を執り相當効果を擧げつゝあり』なごこ全く滿洲の現狀を無視したる答辯をなし一時を瞞着化さんこせしに憤慨し早速

古賀代議士 及び滿洲關係代議士に宛て其の實狀を具陳して首相の答辯の甚だ其の窓を得ぬこ云ふので滿蒙問題促進の爲め此の懸案問題解決の爲め努力を乞ふ旨電したが元來本問題は極めて緊要なるのみならず南滿洲こ云ひ東內蒙古こ云ふも

其の境界が 曖昧に區劃されてる譯でもなく且種々今日迄に閑却されてるものも尠くないので決して容易な問題でも議論百出の有樣だが兎に角此の支那側の須知に對する對案迄も慎重に討議されて遠からず脫稿する筈であるこ、

奉證開場延期

奉天證券信託會社は其の筋の認可を得正式取引所こして其の名稱も奉天證券商品交易所こして三月一日より

市場開始の 豫定なりしも本省の許可指定未到著なるのみならず仲買人保證金も當局に於ては一部二千五百圓五部を通じて一萬五千圓こ指定し來りたるも奉天目下財界不況を以てしては若干困難を感ぜざるにあらず故に會社こしては此の際

五部を通じ 取敢ず五千圓を一部のならば一千圓を前納せしめ殘餘は漸を追ふて完納せしむるの便法を以てせんこ其の筋へ交渉なりしが之亦一日までに其の可否に就て回答を得ず領事館に於ても從來の經過に鑑み默認云々の件は此の禁物なれば

當局の指令 を待つの得策なるを主張し居れるを以て遂に一日の豫定を變更し改指定到達の上開場すべく又々延期の已むなきに到れるが兎に角に本問題は既に當局こは十分の諒解ある由なれば遠からず延期の指定に接し開場を見るべき筈なりこ

濟生院狀況

（平壤）平壤府並に大同郡內に於ける總督府濟生院の委託育兒數は府內十四名大同郡內五名の由であるが之が狀況視察の爲同院訓導青島榮藏氏來南二日午前十時府廳樓上に於て各育兒受託者を召集し高井囑託醫の健康診斷を乞ひ其の發育狀況並に健康狀態を檢査したるが孰れも成育佳良にして殊に親子の愛情蜜の如く一同をして感激せしめた青島訓導は前日各受託者の家庭に就き種々調査する處ありたる由なるが受託者の住宅がすべて理想的の場所であるこ乳母の選定育兒の保健等遺憾なく全鮮中稀に見る成績であるこて深く府當局の措置に感謝してゐた

金融營業狀況

（大田）大田金融組合に於ける二月中の營業狀況を聞くに一月中こ大差なく貸付に於て一口約九百圓を減じ月末現在は十一萬四千百三十七圓九十七錢貯蓄預金に於て十一件約二千圓を增し月末現在二萬九千百八十一圓二十二錢據置預金に於て三件約四百圓を增し月末現在千九百五十一圓なりこ

蠶業傳習閉鎖

（大田）大田蠶業傳習所は既報の如く從來個人に委託經營せしめたるも經費其他の關係上到底之れが經營をなす能はざるより大正十年度より蠶業組合の直營こし大改革を施し其實績を擧げ蠶業開發に資せんこし豫算を作成し道に向つて金二千圓の補助下付の申請をなしたるに道に於ては經費多端の折柄斯の如き多額の補助を交附するは不能の事こして許容せざりしより遂に閉鎖する事に決定したるが從來同所所管內區域のものにして將來蠶業に從事せんこし習得を希望するものは他傳習所に入所せしめ其希望を充さしむる筈なり

畜產獎勵施設

＝財界變調の影響＝

（大田）財界の變調が大田郡下に於ける畜產獎勵施設に及ぼせる影響に就き玉田技手は語りて曰く『本郡の畜產は主に牝牛にして其飼養するや農業組織の關係に依れるこ一面は豚雞は

農家の徵細 なる副業經營に過ぎざるを以て財界變調に依り浮沈する事比較的僅少なるも牛契の設立は困難にして大正九年中に設立したるものなく既設牛契は其整理を督勵し九年中に何れも滿了し又殖牛契は契員に貸付したる

契金の回收 不能なりしに依り豫定の畜牛を購入する事能はざりしが好況時期には牛價騰せし爲め特に移出向畜牛（一明ケ二三歲の牝牛）の飼育數增加したる傾向ありしも牛價下落こ金融逼迫の結果之等飼養頭數は減少せり又豚、雞は其飼育數殆ご減少するの

傾向なきも 飼育增殖數並に蕃殖數は前年に比し減少したりこ

平壤市民の決議文

六日午後一時より平壤公會堂に於て開催される大同江架橋速成市民大會に就ては其のプログラムに於て既報せし通りなるが尙當日は左の決議文を公開する筈

決議文

輓近平壤市勢の急激なる膨張進展に伴ひ其多年の懸案たる大同江鐵橋架設の心要は最早一日を爭ふ焦眉の問題こ成れり仍て全市民は是非共大正十年度初期より之が架設に着手せられんここを渇望して止ます

右決議す

大同江架橋速成市民大會

府協議員會

（釜山）既報の如く二日開會せられたる釜山府第一回府協議會は同日漸く第六議案までの說明こ質問を了り午後十時過ぎ散會したるが更に三日午前十時より引續開會中なるが相變らず一讀會の質問應答に止まり遊廓側の大反對をかひたる席貸遊興稅其他の重要案件多くあれごこれが三讀會に入り愈諸問を了し採否を決する迄には尙數日の會議を要す可しこ云ふ

警察署新築

（忠淸）忠淸南道鳥致院警察署は昨年來新築の議ありしも豫定地に靈林土地會社の所有に屬するを以て國有地こ交換の交渉中なりしも容易に纏らざるを以て遷延今日に至りたるが這般愈交渉解決したるに依り工事に着手するこゝなりたりこ云ふ尙ほ構造及び工費は左の如し

構造は最新式木造にして外部はセメント塗屋根は赤色特許セメント瓦葺本館坪數は九十一坪五合にして其他演武場附屬建坪三十八坪場所は鳥致院吉野町にして目貫の場所なりこ云ふ

工費總額二萬四千八百圓

潛水器組合

（元山）咸南潛水器漁業者組合法人組織こして認可は大正七年十一月咸南道廳の認可を得て潛船三十餘隻を購入し咸南沿岸に於て從業年々十數萬圓の漁獲あり漁獲物は鮑海鼠等にして

共同販賣に 依り支那人の手を經て支那其他各地に輸移出されつゝありしが其後從業者も增加こ共に事業の進步著しきものあり大正九年四月法人組織潛水器漁業組合こして總督府に出願中の處今回認可せられたれば五日其創立總會を開催する由同組合は目下

從業區域を 咸鏡南北、江原道一帶に擴張し一隊は浦鹽方面に出漁する等從業者約三百名に及び一ヶ年の漁獲高二十四五萬圓に達し將來の發展囑目に値するものあり今年より低利資金一萬五千圓の融通を受け從業者の爲に共同購買事業を開始し米鹽其他

日常必需品 を購入する等從業者の爲めに有ゆる便益を圖るべしこ尙同組合は元山在鄉軍人分會こ提携あり虎島第一區要塞地帶の漁業權を獲得し居れば將來益大規模の漁業を開始するに至るべしこ

仁川で演習

軍隊の行軍を機こして

（仁川）龍山第七十九聯隊の三個中隊は來る三月十一日仁川に行軍一泊の筈であるが特に此の機會に於て仁川附近で演習を行ひ學校生徒並に一般市民の觀戰に便ぜられん事を希望して居る元來仁川には一年數回に亘つて

軍隊の行軍 があり一泊する計りで未だ曾て此附近で演習を觀た事が無い之は府民こして頗る遺憾に思はれるのみならず學校生徒に在つてもまた軍隊の演習を知らぬのは不幸であるこ云ふので

軍事思想普 及の意味に於ても是非仁川附近の會戰を想定して演習を見せて貰ひたいこ云ふのである。愈に打合せの爲め下仁した中川大隊長にも市民から懇願する處があつたので軍隊側でも出來るだけ希望を容れ作戰しようこいふ事になつて居る

場所は桃山 附近から鐵道線路に沿うて朱安附近に展開する筈で之が實現出來れば豫め時間こ場所ごを打合せて學校生徒の全部在鄉軍人會並に一般市民は總て觀戰する事が出來るだらう

釜山　學校組合豫算

三十八萬五千餘圓

（釜山）既報の如く廿六日開會の釜山學校組合會議に於て緊急動議により愼重審議す可き必要ありこなし滿場一致を以て全議員の附託こなり大正十年度釜山學校組合豫算歲入歲出同額卅八萬五千七百十一圓に對する學校組合豫算查定會は三月一日午前九時より府廳樓上會議室に於て開かれたるが

秘密會に屬 し其詳細を報じ得ざるも當日は各議員の諮問あり之に對し學校組合監理者たる本田府尹及番外寺島事務官以下理事者の答辯あり未だ採否を諮問に附するに至らず結局實質問戰に終り午後三時頃散會せる

難問案件無く 前記總豫算額は前年度こ殆ご大差なく僅に三百六十五圓を增加せしに過ぎず而して其內容にありても財界不況の現狀に鑑み大に削減を行ひ緩し繼ての新企畫を手控へ漸くにして萬止むを得ざる學級增加に伴ふ商業專修學校增築工事費約一萬圓を計上しあるもこれこて一般戶別割の增徵を來たさざる爲め組合基金中より借入れ十ケ年賦にて償還を爲すが如き

消極的方針 を取りありて就學兒童の激增に伴ふ人件費の膨脹及財界急變による前年度戶別賦課金の未收入額に對する減額處分等の事故ありて本年度一般戶別割賦課は前年度の一割乃至二割五分見當の增徵を免れざる可しこ雖も之れ一般府民の諒こする所なる可く敢て批難の聲を聞かず

單に課率が 平均課率なるや累進課率なるやは理事者の意見を確かめ攻究の價値ある可く此外支出の大部分たる前記人件費即ち給料の如き法令を以て定むる所なれば之に對する減額の自由を有せず需要費等も徐程切りつめあれば此上の大削減は不可能事に屬し隨つて該豫算は大體に於てなしたる修正斧鉞を加へられず先づ無事可決を見るに至る可しこ測さる

地方集會

◆河合將軍招宴　目下滿洲各地を初度巡視中なる關東軍司令官河合操中將は三日安東縣に來れるが機こし今日午後六時より安東官民數十名を安東ホテルに招待して着任披露の宴を開きたり（安東縣）

▲渡邊次席送別會　鈴木商店安東出張所次席渡邊正一氏は今般京城支店に榮轉に付四日午後六時より料亭山良之助にかて送別會を開きたるが列席者五十名にて非常の盛會なりし（安東縣）

▲安東音樂會　安東縣有志の主催にて六日午後六時より公會堂に於て地方有志の音樂會を開催する由なるが出演者は込み數十名に達し前景氣盛なり（安東縣）

地方人事

▲川上東拓理事　川上東拓理事は九日朝鳥山方面より來奉事務視察の上十二日再び京城に引き返し平壤其の他各支店を巡視したる上更らに哈爾賓大連を經由し歸東の豫定なりこ（奉天）

▲瀧川儀作氏　東洋燐寸株式會社長瀧川儀作氏は出張所事務視察の爲め四日安東に來りたり（安東縣）

屑屋の籠

眼汀生

原史時代の日本（六）

以上敍述せる所を推して考へるこ、二ツの疑問が自ら起ッて來る。其の一ツは、日本先住の蠻人は、創めて本邦に發生したものであるかごふここ。他の一ツは、高天原の所在は如何こいふここである。本邦先住の民族か、アイヌに近いものであッたこして、又外に所謂彌生式土器の蠻人が、同時代に同地方に雜居したこして、彼等兩つながら亦其の故鄉の大陸であるここは、殆ご疑ひを容れぬ所である。そして其の本源は矢張カルディア地方（ユウフラトこチグリスこの兩河の間）でなければならぬ。人類一元の說は、既に地質學者、人種學者、人類學者等の間に一定して居る。唯彼等は我が建國組神の渡來に先ちて、既に本邦に土著し、或は漁り、或は獵して、彼等の原始的生活を送つて居たのである。訛話はまた岐路に入るが、玆に少しくアイヌの事に就て述べたいこ思ふ。アイヌは、人種學上極めて珍しい民族で、今は北海道、千島列島、樺太南部の外、世界の何處にも存在して居ない。そして彼等の周圍を取捲いて居る蒙古人種こは違ふのである。國史に蝦夷こ書いて、『エゾ』『エミシ』又は『カイ』こ呼ぶが、彼等自らは『アイヌ』こ稱して居る。彼等は恐らく沿海州より、其の最も近い樺太に渡り、或は北進して千島列島に、或は南進して蝦夷、即ち今の北海道に渡り、それより本州、中國、四國、九州にまで蔓延したのであらう。一說には、彼等は黑龍江地方より朝鮮を經て、本邦に入つたこも云はれて居る。我等の愛する『フジ』（富士）の名は、アイヌの語で火の義であるさうだ。富士は當時活火山であつたに相違ない。彼等は優等民族この接觸に依り、漸次に其の勢力範圍を縮められ、人口も亦著しく減じて、遂に今日の如き狀態こなつた。日本武尊の親征、阿倍比羅夫、坂上田村麻呂等の蝦夷征伐は、史上に名高い事實である。今北海道に殘存する彼等は、『北海道舊土人』こ稱せられ、其の人口は一萬八千六百七十四人（大正五年調…）である。文政五年には、二萬一千六百七十二人であつたのが、凡そ百年間に五千五百餘人も減少した。そこで政府は、舊土人保護法を發布し、又其の兒童の教育規程を設けて、彼等の狀態を改善しつゝある。ちやうご北米に於ける亞米利加インディアン（土人）が白人の勢力に壓倒せられて、漸次に弱滅せんこするのこ同じである、生存競爭、優勝劣敗の理は、古今を通じ、世界を通じて、絕えず行はれて居る。世界歷史は實に人種の發達こ其の競爭を敍述するものである。余はいつも歷史を繙く毎に、盛に興廢存亡の跡を追懷し、又我等黃色人種の、白人の跋扈に對する將來に想ひ到り、轉た無量の感慨に堪へない。（二月二十六日夜稿）

正誤　本稿第四回の創井は彼井の誤植

補血強壯

合理的有機性鐵劑

ブルトーゼ

醫學博士 增山[illegible]　醫學博士 [illegible]　贊成推奬
帝國大學病院、府縣立病院
赤十字病院、一般公私立病院實用

ブルトーゼは造血要素こして人體肝臟中に含まるゝ鐵蛋白酸こ同性同態なるが故に吸收同化容易にして何等副作用無く能く新陳代謝を旺盛ならしめ造血機能を亢進し赤血球を增加し全身營養を旺盛ならしめ皮膚の色澤を增し體重を增加し精力を旺盛ならしむる作用を呈す是を以て實に諸大家が推奬せらるゝ所以なり本劑は急性慢性貧血病、萎黃病、腺病、肺結核、其他諸疾患より來る營養不良、病後、妊婦、產後、虛弱者等に應用して顯著なる效を奏す。

種類及價格
補血強壯ブルトーゼ
神經性疾患特効ブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
肺結核特効ヨードブルトーゼ
呼吸器疾患特効グアヤコールブルトーゼ
健胃補血強壯キナブルトーゼ
（小瓶金貳圓　大瓶金參圓五拾錢 [illegible]）

各種共小瓶二五〇グラム入　大瓶五〇〇グラム入
本劑は各地藥店に販賣す萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

發賣元　藤澤友吉商店
本店　大阪市東區道修町
支店　東京市日本橋區本町 [illegible]

●蠶繭買入龍山（山十）組代理店
金物、荒物、食料品、文房具、紙類、其他日用品
鮮人向日用品一切
◎薪炭販賣　品質好良、目方正確
株式會社中村組農林部製品改良木炭及薪一手販賣店
卸商
仁川新町　津田兄弟商店本店　電話七六二番　振替口座京城三八九番
京城黃金町壹丁目　津田兄弟商店　電話一三五六番 一二三四〇番　振替口座京城三二八一番

急告
朝鮮窯業株式會社
京城窯業株式會社
煉瓦共同販賣開始
今般兩社協定の上製品の統一價格の低廉を計る目的を以て前記の如く共同販賣所を設置し工賃燃料其他の諸經費を節約し以て生產費を低下し實際に廉賣主義を以て銳意製品の改善を計り需要家各位の御希望に副ふ可く多少に不拘精々御用命あらむ事を希ふ
大正十年三月
京城府北米倉町九三（ファミリーホテル內）
京城煉瓦共同販賣所　電話二一六一番

日本郵船出帆 [illegible]
共同汽船出帆 [illegible]
尼崎汽船出帆 [illegible]
互光商會汽船出帆 [illegible]
朝鮮郵船定期 [illegible]
大阪商船出帆 [illegible]

最後の波蘭孤兒來る

一日午前七時三十分東京驛着列車で團長メボコスカ女史に引率された波蘭孤兒百二十八名が、附添人十一名こ入京例の如く澁谷福田會に收容された孤兒は男七十七女五十一名孤兒渡送も之で一段落である、渡來明日は未定(東京)

是はまだ別世界 霞の奥の其奥に

散り亂れた黄金の花…… 入浸つた人のかずく

舊正月で霽ふた花柳界

は成るべく柳北の發見に係る所……

『都々逸ア、野ー暮でも、ピンこりやく……。』一分時たりこもさせて相貌の崩れさらんことを以て其生命こ心得、ありこあらゆる化粧品の寄生蟲となつて唯だ浮き身をやつすに餘念のない藝者ガールが一度首ッ玉をツンのばして是所大事ご秘術を凝らしピンくこのやくの狂態を演ぜんか現を抜かして座邊に雌伏せる旦那の懷中からお金が列を成して先方の懷中へ飛び移つて行くんだ』こ

京城府内

の旦那連、細君の觀界を憚つて夜なく暗路みを抜き足差し足かくて青樓の殿の奥に人知れず亂舞の狂態を演ずるその狂態料がごの位に上るか一寸府廳の財務課で調べるこ本年二月十日から同月二十日迄の此十日間に拂出した助興税が一千二百四十四圓七十二錢を算してゐた線香一本の税金が所定の八錢であるこすれば之を本數に

檢算すると

一萬五千五百五十五本卽ち一萬五千五百五十九時間を京城府一部の旦那連が費ひした事になる更に此の時間を日數に換算すると六百五十六日こ十五時間卽ち一年こ二百九十一日十五時間を前記の十日間で呑みつぶした天下如何に遊野郎の多きかを證し得る無二の

バロメーター

ではないが、之に之を一月中旬(自一月十日至同二十日)の助興税一萬四千七百六十九本此の換算額一千百八十一圓五十二錢であつたに比較すると差引七百十九本此額五十五圓五十二錢の増加を示してゐる、此れは舊曆の正月が新曆の二月に這入つてゐる關係から鮮人側で遊んだ者が著しく多數に上つた結果であつた、それにしても

平均する

所によるこ遊興者の數は內地人十に對し鮮人二こ云ふ割合であるこか、それから三月一日現在の府內藝妓の數を調べて見るこ

內地人側

券番	出勤藝妓數	休業藝妓數
中券	四二	一〇
京城券	六五	一二
新券	八三	一〇
新町東券	七三	四
合計	二六三	二九

鮮人側

券番	出勤藝妓數	休業藝妓數
漢城券	七一	六五
大正券	六二	四一
漢南券	三一	二五
京和券	一一	九
大同券	六四	三三
合計	二四〇	一六〇

料亭の數

で助興税を支拂ふべき は新町が全部でご此外市內に三十一軒平均每月九十軒乃至百軒位の助興税納付戸數に上るこ云ふ話である

女の拂底

雇ふものよりは 傭はれるもの

鼻息が荒い

早くから何處も女中拂底の聲は高いが本町筋のこある桂庵に就いて昨今の傾向を見る

不景氣風

は一概に吹いて回つて閑散らしく、それでも屋内には二人三人のそれらしい人の顏を見うけた、女主人の話ら處によれば『四五月にもならば內地からの出物もあるが今の處では花柳界の不景氣の餘波で最も有望な上大事な

玄人連の

動きこ云ふが極く少く僅二月に一人か二人の割に過ぎず多少動いてゐるのがもつまり出稼氣分でみたされよしんば肉體的の勞働は一入加はつても寸厘でも給與の高い方に目先が向くこ

云ふ風で

昔の家庭見習的の女中如きは絶無で尚普通女中よりも給與のいゝ臨時的のお產の手傳ひやら病人の附添ひこかに希望が向く、斯うした工合で純粹な女中需要者にはその十中の三四迄位しか應じられない

傭主の方

では年齡こか容貌等の段でなく只炊事さへも間に合へばこ大概の不都合は忍ぶこ云ふ憐れな有樣である被傭者連の子供を厭ふこ云ふ事は一般定評の誤りのない處で例令ば子供交じり七人家族よりも大人連の十五人の家族へ

飛んで行

く以上の有樣で其の外の病人附添ひ且つは傳染病患者などに附添ふ者は給與も少くなく懷中も暖かい處から其の生活狀態の如きも洋服細民者の及ぶ處でないこ

猩紅熱 稍々小康

順化院の收容に係る三月四日現在の傳染病患者は腸窒扶斯內地人女一名、猩紅熱內地人男十六名女十四名、痘瘡鮮人男一名にして過般來猖獗的狀態にありしも昨今稍小康を保ち此分にて進行せば大した事もなかるべしこ豫想せられつゝあり

種痘は府廳で行ふ

京城府に於ける種痘施行は從來警察側の手に一任せられゐたるも大正十一年度卽ち來る四月以降は之を府に於て施行すべく近く臨時雇員四名を增員し種痘名簿を作製すべしこ

お寺こ教會

▲妙心寺(長沙洞) 來る六日(日曜日)午前十時より碧巖錄の提唱あり
▲京城メソヂスト教會(旭町二丁目)午前十時半禮拜こ說教大島正健氏午後七時半歡喜地會日傳道師
▲護國寺(旭町) 來る六日午前十時より日宗兒童教會例會開催新山先生の日輪の遙話齋藤先生のお話宮田先生の御話等あり雛ちやんも坊ちやんも歡迎する
▲京城日本基督教會(長谷川町)三月六日午前十時自由の謝款秋月牧師同午後七時半信の一念
▲京城組合基督教會(南米倉町)六日午前九時半日曜學校午前十時半禮拜說教『徹底せる罪の意識』長谷川牧師午後七時半禮拜說教『國家より人類へ』同牧師
▲曹洞宗別院(若草町) 午前十時新任布教總監中村職宗老師『碧巖錄』提唱あり六日午後一時より日曜學校

九州の聯合共進會に 朝鮮館の特設

總督では全道に通牒して

視察團を組織する

三月十五日より六十日間大分市に開催せらるゝ第十四回九州沖繩八縣聯合共進會には總督府は朝鮮館を特設し朝鮮產業の開發促進に資する爲め

朝鮮物產

を陳列すべく計畫せるは屢報の通りであるが更に總督府は觀覽希望者の便を圖る爲め各道宛に視察團組織勸誘方に關し通牒を發してあるが大分市魚町朝鮮總督府出張員事務所では視察團の送迎旅館等萬般の斡旋等諸般の便宜を計る相である。何しろ大戰以來世界各國の產業は目覺ましい發達勃興をなしてゐるので

大分市に

開催さる〻此共進會は眞に觀覽の價値少からざるものがある特に農業園藝工業林業水產蠶絲等の諸館の內容は那界の精を蒐めたものであるが。更に共進會の一事業である館內の第一回九州沖繩八縣聯合美術展覽會は此鄕土に居住し又は緣故の深い美術家の作品を網羅したもので其の

新美術館

には日本畫部は帝展の新進片田德郞畫伯、彫塑は那界の第一人者淺倉文雄氏以下九州出身の現在美術家が心血を籠めた傑作が多く陳列されてゐる筈である更に其舊美術館の方は九州こ云ふ鄕土の誇である竹田、直入、五岳、草華其他の藝術界の先人の遺作が多く陳列さ時代の九州出身の文人が筆を執つた南畫などもれ廣瀨淡窓、帆足萬里、等德川

漏れなく

出品されるものであらう、鄕士を知らんさするものは其の郷土の藝術み探るのが捷徑である此意味に於て九州出身者は自己の郷土の爲に其の他の一般の人士も九州み知らんが爲に是非此新舊美術館を一覽すべきであらう

滿洲事情宣傳 五月から實施

活動寫眞を利用して

滿鐵會社にては夙に滿洲の事情宣傳に努め同社東京支社內に滿鮮案內所を設置し旅行者の便宜を圖りつゝあるも一般に其の所在を認められず從つて利用せらる、事も尠く無用の長物たるの感なきに非ざるより之等を改善利用するこ同時に一般國民に植民地の總てを紹介するため最善の方法を考究中なりしが愈に東洋協會が滿洲の事情を活動寫眞に紹介發効せるに鑑み同社にても現代的なる活動寫眞を利用し內地各府縣に紹介するに決し居るが紹介の內容は種々一年中に依る滿洲の作業狀態を詳細に撮影し大正十一年四月五月頃迄に實施すべき計畫にて之れが準備を急ぎつゝありこ

露國の勞働者 米國を引揚ぐ

…不景氣で働きが無い爲…

橫濱は木賃宿滿員

一日橫濱入港の日本郵船會社香取丸にニマエムエーナリノーキー外五十八名の露國人が乘船して居た、是は米國が不景氣なので本國へ引揚げる

勞働者

の一團である去る十一日橫濱入港の伏見丸でイマノフスキー外五十名の之も勞働者の群が來朝し露人相手の木賃宿なる山下町三浦ホテルは滿員こなつて居るので前記の八十餘名は橫濱に上陸後宿泊所が見付からず雨の市中を傘も持たず濡鼠で狼狽して居た、該露國人の米國引揚は米國の

不景氣

が原因である事は云ふ迄もないが其の反面には本國過激派政府が現在の窮狀に鑑みて居る財政を緩和するには外國の勞働者特に四百萬の米國在留露國人を歸國せしめて生產の增進を圖り產業を恢復せしめやうこの趣旨から米國勞働組合に向かつて本國引揚に對する大宣傳をやつた所折柄米國は大不景氣で勞働者過剩の際なので

同組合

にても夫れに賛同し宣傳大に效を奏し大半

伊勢大廟 明治神宮 參拜內地觀光團

日數 四月二日より二十日間
旅費 金二百圓但し申込金二十圓
待遇 汽車汽船共貳等旅館各地共一流
申込締切 三月二十五日
見學地 別府、大分、別府、東京、日光、名古屋、伊勢、奈良、大阪、宮島

京城日報社 每日申報社

婦人と家庭

綺麗で氣の利いた

裁切の利用法

帶地の織出から片側帶 古い襯衣から子供の夏服

裁縫をするこ裏地や帶の織出し其他の裁ち切れが餘るものですが是等の廢物利用に就いて某女史は語る『新しい帶からは必ず織出しが出るものですがこれは丸帶八九本分を丹精に蓄め幅に色こりくに配合よく縫ひ合せ

ごは菱形か三角か星の形にはぎ合せ次第に大き目に六角形にして木綿の裏に付して緣にレースでも飾れば形も優美ですし幾度も洗濯の利くテーブル掛けが出來ます羽織の裏、襦袢の袖先こ色々こ出る無駄切れを集めて麻の

るこ橫綱の

面白い片側帶

が出來 若し金こ黑の絲でその縫ひ目を刺繡して隱しますなら非常に凝つた帶になります古いワイシャツで肩や襟の邊が破れて了つたものは肩の邊のいたんだ處を除き子供の寸法に肩から兩側へかけて縫ひ縞柄でしたら縞の系統の切地を用ひて丸でも角でも好みの返り襟をつくり片袖を以て肱までの兩袖にあて他の片方は胴に補ひ胸はボタンで止め裾は下から八九寸こぢつけて襟こ同じ色のバンドを付けるこ四五歲位の女兒の

可愛い夏服に

或又金巾や古い綿のワイシャツを利用した餘り切や子供等の裁ち切れな

葉、青海波、矢筈形などに縫ひ合せるこ氣の利いた袖無しが作られ又椅子の上に敷くクッションも出來ます只この場合鳥の羽根は初め紙の袋に羽根を入れて次に

再び切の袋

を用ひて縫ひ込まないこ羽毛が拔け出ます、又使へなくなつた手拭は揮發油で

で油を落し鐵瓶の湯氣の上に翳して湯のして引延ばし紙で裏打をして裡紙によつて銀貨入を縫ひます、かうして無駄切れを集めて一寸の勞力を加へれば實に時間をわざくその爲に費さずこも來客こ語り合つゝ種々な實用になるものが工夫されます。』

民間療法

蝸牛は痔の妙藥

殼を去つて大きな蝸牛二十疋を一勺くらゐの油の中に入れ弱火にかけ肉が小さくなるまで煎るこ黑い油が出ます之を冷やして脫脂綿に滲ませ肛門に挿し一日三四回づゝ取り替へてゐるこ大抵の痔は三週間ばかりで癒ります

若旦那が泥棒だ

主人に濡衣を著せる圖々しい客引

龍山漢江通十一番地長崎屋旅館の客引朴準鎬は去る二月十五日早朝宿泊人の澤口千久馬所有の銀側懷中時計を窃取し何に喰はぬ顏して同時刻に自分も金七圓九十錢入の財布を盜難に罹りしこて澤口千久馬の盜難屆ご共に其筋へ屆出でた、同夜午後七時頃主人の息子某が入浴するを見濟みし窃に其の脫衣の中に窃取した時計を隱し包み置き息子某が浴から上がつて着衣の際、時計が落ちたるを見て『コレは大變だ若旦那が盜人だ』こて主人に吩付け遂に虛僞の屆出で前記七圓九十錢をマンマこ主人に辨償させたが息子某僞懺の結果發覺して捕はれたこは好い面の皮

慶安太平記

第一一七席 小金井芦洲 講演

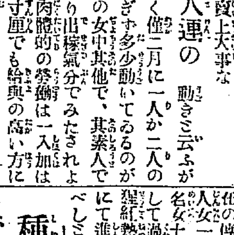
取『ドーレ……』ご取次の者が出て見るこ總髮の大たぶさに取上げた朴訥さうな風をして居る人物、木刀の大小を差して眞岡縞の仕立直しの單物、脊中に竹の子笠を脊負つて居ります、草履ばきで 取『イヤ、是は何方から お出で ×『天下に聞ゆる由井張孔堂先生のお道場は此處だね、俺は奥州山形在の荒野村こいふ所の豪士で外松久太夫こいふ者であるが、今日は張孔堂の先生にお目に掛りたくて參りました切望取次いでお貰ひ申したい、是非お目に掛つた曉には入門して修業したいこゝがあるのだから…… 取『ハア、左樣か』取

生から右の由を申入れる、斯樣な者が來たこて正雪は曾て應接をしたこゝはない、餘人が出て用件だけを聞くのでございますが、今日は右の趣きを申入れるこ三月飛鳥山の歸りに染井の岐で突かれた一件があるから逢つて見やうこいふことで、立派なる應接室へ通された、茶菓盆が出る、正雪悠々こ立出で見るこ、年の頃は三十四五歲にも見える質素さうな男で 正『イヤお尋ねに相成つた當道場の主人由井張孔堂正雪は手前でござる、何事の御用でござらうか ×『ハア成る程、お立派な先生樣、天下に鳴り響いて居る張孔堂の先生だが、時に聞くよりは大した先生だ、ア、大した先生だ、申入れ次こはごんなお方かこ思つて居たばかりで直逢つて下さるこいふのは辱けないな、私は最前取次の者に姓名を申入れた奥州山形の荒野村の豪士で外松久太夫こいふ者自分でいふも可笑し

いが、劍術はマア柳生但馬守、塚原卜傳よりも出來る積りぢや、何流こいふ流儀もないがなア、其外諸藝に亘つて柔術は然うよなア、今の所では品川仁右衞門、橫町に居る澁川伴龍軒あたりこ立合つても決して俺は後れを取るこは思はねえ、泳ぎの方は是れアまた格別だ、駿河の清水港の鼻から遠州灘を橫切つて志州の鳥羽で些つこ小休みをして、あれから紀州の熊の浦まで泳ぎ越したこゝのある名人だ、其の位に諸藝に通じて居る豪傑だが、どうも殘念なこゝにはなア、カ

ら全然無筆でな、自分の姓名を書くこゝが出來ない、いろはのいの字は右から持つて往くか左から持つて往くか更に知らない書を讀まぬ者は理に疎いこいふここを世間から言はれて甚だ殘念でならぬし且つモウ一つ知らぬ物は軍學だ、お前さんは楠流の軍學の達人こいふことを聞いて故こ斯うして尋ねて來たのだが、どうですね、軍學を敎へて下さるここは出來まいか、夫れにやァ無筆では軍學の講義を聞いても判らないかどうか其奴が先にお聞き申したい』こむくつけき言葉の端々、鵜野九郞右衞門、淸水八郞其外一統の者がクスく笑つて居ります。正雪も冷やかに笑つて 正『夫れは最こより易いここである、例令無筆であればこて記憶の強い者であれば軍學でも丹錬の出來ない

こゝはない 久『ア……左樣かな、夫れは有難い、ぢや入門をしたいに由つてごうぞ其の手續きをしてお吳んなさいまし、失禮だけれごも是れを入門料こして取つて置いてお吳んなさい』こ內懷中から取出した鬱金木綿の財布、紙で絡けてある其財布の口を解いて穴錢を一イ二ウ三イこ勘定をして百文、尙ほ懷中から取出した穢ならしけな鼻紙、其奴へグイこ包んで前に差出し 久『是りやホンの入門料の印だ納めて置いて下さいまし』正雪は此奴失禮な奴だこは思ひましたが別段腹も立てませぬ、其儘右の紙包みを受取つた。



月夜

日出小學校三年 赤池貞子

ふこ日暮に、總督官邸のお山をながめたら、ちやうご月が上りかけてゐました。やがてすみきつた空に、まるいお顏を出しました。私はひさしぶりでお月樣を見て、うれしかつたので、妹を呼んで見てゐましたが、あまり景色がよいので、二人で月の唱歌を歌ひました。やがてお月樣のまはりには銀のやうな星が、月を守るやうに、きらきらかゞやいてゐました。

友達

櫻井小學校四年 西岡寛

御飯をたべて、學校へ行きました。
僕『お早う、』
友『お早う寒いなあ』
鐘『ガン〱〱』
僕『始まつた〱ストーブにあたるべからずなり。』
朝會をすまして、修身時間も終つて、遊び時間になりました。
僕『誰かこけんくわをしたいな。大きものこけんくわをしたら君なら負けんだ。まはまけるしこ。福田お眼玉にきまつてるる。おめだまをもらうのは損だよしこ。それでも寒いし。寒いからストーブにあたりたいが、大きい者ばかりあたつて、僕にばかりあたらせないでけしからん奴だ誰かかはつてくれんか』
友『かはつてあげよう』
僕『ありがたう。かう言ふ時には友達にかぎるね』
友『なまいきなこ言ふな。なぐるぞ』
僕『ぶるく〱こわい〱もう言はんからゆるしてくれたまへ』

大切な物

釧路小學高等科一年 石田芳子

私の大切にして居る物は大分有りますが其中でも一番大切にして居る物は三つ程有ります。其の中の一つは通信表であります。一年から今までのを皆持つて居ます。通信表の中には私の成績も操行も書いて有ります。私は隨分仲の好いお友達にだけ見せます。それから一つは寫眞であります。此の寫眞には亡くなつた妹が寫して有ります。私は此を一番大切にして居ます。最う一つはきれいで有ります。お母さんやお友達に戴いた小さなきれを大切にして居ます。手工の時等は此のきれを使ひます。此の三つで有ります

聯將棋(完)

於京城白水湧呂木氏七段昇段祝賀會席上

平手 △西軍先 ▲東軍

1 秋吉高太郎 2 高橋章之助
3 濱 吉太郎 4 有賀 光豐
5 馬詰 次男 6 榎本 隆
7 大島勝太郎 8 湧呂木七段
9 早田 元道 10 渡邊廣次郎

(圖は前號指了迄の局面)

持駒 東軍 角銀香歩歩 西軍 金桂歩

1 △六四桂 2 ▲四八龍 3 △七二桂ナル 4 ▲同金 5 △四八香 6 ▲六七角ナル 7 △五八角 8 △七九玉 9 △七八金 10 ▲六九金 1 △同玉 2 ▲五八桂ナル 3 △七九玉 4 △六八金迄にて東軍勝

三月七日

(舊曆正月二十八日) ▲月曜日 ▲己巳 ▲三碧 ▲暗劍東方 ▲佛滅 ▲畢宿 ▲危

▼三碧▲意に反する事ある日也つても駄目新計畫亦面白からず
▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日
▼五黃▲行違ひこなり逢ふ能はざる如き日苦み甲斐なかるべし
▼六白▲延許の狂ふ事ある日特に輕率な戒む大事は翌日に廻し吉
▼七赤▲入り代り立代り損客の來る日急ぐ程大破れを來す
▼八白▲失望の日常業は概平ねならんも新事業は見合せて利
▼九紫▲發展の日なるも妄進を戒む起業旅行求職結婚其他皆吉
▼一白▲成功の日意外な吉事に逢ふべく水物商賣の如き殊更妙
▼二黑▲表面は順に見えても內實極めて逆境の日小兒衛生注意

今染物の最好期 みのや京染店 櫻井町電一四六二

パン 菓子 牛乳 キムラヤ 明治町 電二八〇七

京城明治町 電話三四〇 產科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二二五八番

名物の雲 發賣元 明治屋 トキワ謹製

生殖器衰弱者は

人生無上の快樂を得る事能はざる者にて眞に同情に堪へざるなるが東京同仁院主が多年研究になる療法による時は早漏遺精陰萎精子缺乏の如き難病も忽ち元氣旺盛こなる事實に不思議なりこ云ふ困難の方は遠慮なくハガキで申込めば人助けの爲め無料通知さる
東京市京橋區三十間堀 電話京橋二九七六 同仁院

演藝案内

黄金館 黄金町 一六三七 ▲三月三日より特別興行 ▲喜劇 家一ぱい ▲印度の怪疑の奇探 ▲舊劇 更科武勇傳 信州上田の臣柴岸寺左馬之助の娘更科姫卽まさりの姫は主君の仇父の敵寃罪に打取る更科武勇傳 ▲連續活劇 曲馬團の秘密 冒險俳優アントニオモレー氏出演 第五編死の潮流 第六編烟の運命 ▲新派 眞珠夫人 大阪每日新聞連載小說傑作菊池寛氏原作

喜樂館 本町一丁目 電話五九七番 ▲三月四日より特選映畫封切 ▲アラスカ大奇觀 大雪崩れ ▲米國パラマウント映畫 活劇 ルスの冒險 終篇 大卷

浪花館 明治町 電話一六〇番 ▲彥左衛門ご太助 ▲直一行來る

大正館 本町 電話八七三 ▲三月四日より連續大映畫提供 ▲新派 悪緣 ▲喜劇 ニコく〱

浪花座 本町五丁目 電話三三八番 ▲舊劇 塚原卜傳 ▲第七回 呪の家 每日十五日日曜祭日晝夜開場

出獄した

徳川家の元の侍女頭へ表彰

川家達氏方に明治の初年來侍女なり爾來勤續前後四十三年其間

再び檢事局送り

慶州郡突馬面…商用（こ）…監を出獄したが推は暫く病氣…

出獄を 獨立門附近で出迎へ…時を逸せず一月二十四日光熙町…一の二二四李公振に於ても不如意として、一月二十五日光熙町一…時々こあつて失敗…

强奪し た外套は電燈行爲しし身體檢査をなした湯飲李の懷中…時計一個を强奪次に貫鐵洞六三…忽ち…方に侵入せんと…時…

婦人見學團畫報　龍山鐵道工場にて＝その一

內鮮婦人方最初の見學
ご滿鐵側でも歡迎
第十一回本社主催婦人見學團

雪を踏むで 龍山驛前に

五日曉に雪が降つたので天候はドンヨリとして見學の如何が氣遣はれた、其が爲めに集合する婦人方が減少するだらうと思ひの外午前九時頃から團員は刻々と集まり定刻の十時迄に約二百名の團員が集合したが。尚續々と踵を接して來るので三十分間を延ばし合計二百九十二名となつた京管局員の先導で十時三十五分鐵道工場に向ひ泥路をものともせず蜿蜒たる列を作り雪中行軍をして午前十一時

工場に到着 すると職員一同に出迎へられ工場の門內に入ると案內者が一々配付される茲で黑澤工場長の挨拶があつて曰く『工場設置以來十五年間此方に婦人が見へ寵されたのは五六年前に西洋婦人一名あつたのみ

最初の見學 である』ご賛意を表し『化學的文明の見學は國家社會の爲め同慶至極なり』と婦人方の興味ある見學に切望した是より團員を三班に分ち案內の說明者數名を附し工作所を逐次觀覽に供した木工所の車輛製作及び化學作用の醱素瓦斯にて鐵板に穴を明ける又

頑丈な鐵棒 を容易に切斷する光景を仔細に見學する殊に一際目についたのは數萬貫の機關車を起重機で右往左往に持ち運ぶ光景の凄じさに感嘆の聲が聞かる、婦人ごして斯かる見學は稀に見ること、て何れも滿足に見學して正午に食堂に引揚げ茶菓の饗應を濟ました（正午記）

人氣を唆つた朝鮮問題講演會
慶應大學で開催

傍聽料を 徴するにも拘らず

朝鮮青年融和會主催の朝鮮問題研究講演會は三日午後一時より三田慶應大學講堂に於て開會要に兇刃に殪れたる閔元植氏の遺業を承け繼ぎ同志を勵まして奮鬪すべく絶叫せる國民協會總務李昌煥氏出演あること、て卅錢の傍聽料を徴するにも拘らず定刻前既に滿員の盛況にて中には排日思想を懷く鮮人も多く見受け又鮮人女學生も三四見受けたるが警視廳にては時節柄萬一を慮り私服巡査數名を入込ましめ嚴重警戒し居たり定刻に至るや代議士一宮房治郎氏起つて

朝鮮統治 の施政方針より說き起し參政權を彼等に與へよと述ぶるや鮮人等は床踏み鳴らして怒號するものあり喧騷を極め爲めに一宮氏は一時立往生の姿となれるが次いで中野正剛、永井柳太郎等交々熱辯を揮ひ現政府の朝鮮に對する方針を…て大に論ずる所あり最後に李昌煥氏出演ご思ひきや同氏は

其筋より 注意あるが儀に新日本主義の顚末を文書を以て報告し來れるより融和會の一人之を朗讀し同五時盛會裡に散會したり（東京特電）

船室にて御書見

（宮內省公表）第三艦隊司令長官五日午前八時四十分發海軍大臣宛五日午前八時の位置北緯二十九度十分東經百三十二度五十分油津路南六十度西中城灣（琉球）に向ひつ、あり殿下には中板船室にて御書見中にして海上靜かなり（東京電話）

高松宮葉山へ伺候

皇太子殿下御渡歐御奉送の爲め江田島海軍兵學校より御歸京の高松宮殿下には四日午前八時十五分東京驛發列車にて葉山御用邸に伺候せられ兩陛下並に澄宮殿下と御對面種々御物語あり正午御會食同夜は附屬御用邸に御一泊五日午後六時十五分逗子驛發御歸京遊ばされたり（東京電話）

馬賊潛伏地に向つて討伐隊動く
支那官兵混雜す

頭目長江好の率ゐる馬賊の一隊臨頂嶺の南麓南胞胎山の北麓に潛伏せりとの情報あり我が領土內に出城潛伏し居るは國威に關する事なるより我が軍司令官は之が討伐を聲明するあり出動部隊は三日當地到着一擧に全滅せしむる爲め東少將指揮の下に多數の軍隊、憲兵、警察官は迫擊砲、機關銃等を準備し三日夜半雪明かりに氷を履みつ、急襲したるが支那側にても討伐に參加する爲め來惠せる東邊道尹よりの派遣員も謀議に與り長白府との往來頻繁なりしも支那官兵は準備整はず今尙ほ混雜中にして出動する能はず（四日午後二時半惠山鎭杉山特派員發電）

賊の一隊と衝突
三名を殪し銃器彈藥を鹵獲

長江好討伐の爲め三日夜半惠山鎭方面に出動せる我が憲兵討伐隊は四日未明德山里より一里許り上手の地點に於て馬賊七十名より成る一隊と衝突し交戰約一時間にして賊三名を殪し多數の銃器彈藥を鹵獲す我が軍に損害なし（四日午後三時惠山鎭杉山特派員發電）

二機各務ケ原へ向ふ
一機は故障で不參

聯絡飛行第二日目の和歌山練兵場にては早朝より各操縱將校を始め關係者續々と來場し機體の點檢をなしたるが乙式第百八十二號機は故障あり仍つて他の二機のみにて飛行する事となり午前九時二百八十四號機を松本軍曹操縱し二百九十一號機は服部大尉操縱兩機相前後して群衆の歡呼裡に紀伊川筋に出で各務ケ原に向かへり（和歌山電報）

孫秉熙重態
回復の見込が無い

東大門外の自邸で病氣療養中の天道敎主孫秉熙は昨秋以來重態を傳へられたるが最近…甚だしき上に病勢革り危篤に瀕しつ、ある由にて近親及天道敎徒側では看護に手を盡しつ、あるも到底回復困難なるべしと推せらる孫秉熙病歿の後は盛大なる天道敎の葬儀を執行し衰廢しつ、ある天道敎徒間に起りつ、あるが右に關し警務當局某氏は語る『孫秉熙は今日刑期中の身である從つて其病歿後も天道敎徒として盛大な葬儀を執行したいのも道理であるが國家の罪人の葬送を盛大にやることいふことは考へ物である。勿論天道敎徒中にも此點を憂慮してゐる者もあるらしいが與々も誤らぬやうに愼んで遠慮すべきものと思ふ』

連絡飛行成功す
兩機各務ケ原に着す

和歌山を出發したる兩機は氣流の關係より豫定の航路を變更して奈良より伊勢參名に到り伊吹の峻嶺を突破して各務ケ原に向ひ十一時三十分機影を城の西南に現し漸次降下して十一時三十五分服部大尉の操縱せる二百九十一號機續いて松本軍曹操縱の二百八十四號機の順序にて無事着陸是れにて今回の連絡飛行を完成せり（各務ケ原電報）

お筆先の力
奇蹟を信ずる（八）
大本教の信者が京城に居る＝その訪問記

石井さんに賞められ石井さんの指導を受けた…中から自修殿で手を合せ變な印を結び眼を閉ぢて端座し一心に高天原の祝詞を唱ふれば唱へる程眼を開く事も出來なければ組合した手を自ら解くことも出來ないそうする中に大本教の

御筆先が 現れ若身に痛むところがあれば…が觸ても忽ち全快する…の御聖掛で今迄解けなかつた指も解け開く事の出來なかつた眼も自ら開き萬物凡て新しく見られるさうだお筆先も天晴れの信者と思召してか珍奇な物を現し神聲を聞かしめさては

神通力迄 授けて呉れる毎日の自修綾部の三週間に

暗黑面と なり鷄卵

二間までも恐ろしい暗示に遇つた。其の一度は斯うである。ちよの婆さんは例の通り四疊半の自修殿に獨り端座して居た時…頭に白衣を着けた白髮の髯高い老人が現れ『行は終つたぞよ』と云ふかと思へば自修室は遽に暗黑面となり鷄卵大の火玉は左右上下に飛び廻り疾風迅雷家も倒れん計りに荒れ狂ふ。ちよの婆さんは端座した儘身動きもせず一心に祈つたそうする中に疾風迅雷も取まり火玉も消え自修殿には新しい光りが差し込んで來た見れば善て居た

着物の裾 は千々に切れて居たと云ふ（今でも其衣類は大切に保存してゐるさうだ）二三恐ろしい事件に出會したちよの婆さんは少しも驚かず神の思召に叶つては死も本望であると演說口調になつてウント手を叩いて見せた—此事を石井さんに語れば『よく

その危難 お堪へになつた女であの試みに堪ゆる者はない貴女は立派に行を濟ましたので貴女は神の人信仰の人です』と心から賞てくれたちよの婆さんは更に饒の下暗い場所で無言の行を修業しやうとした

二週間の 修業中に…が伴れがないと修總中で許されなかつたちよの婆さんが…は以上のやうな珍奇な神樣やら惡魔が襲ふて來たそれに勝利を得た。信仰は大本教が一等優れた宗教で之を信ずれば決して迷ふ事は無いと迄へ御說になぜらへる三つの御帯を戴いて五月中旬京城に歸り大和町自宅の…座に安置して居る御帶が大れてあるこいふ綾部に於ける奇談は…盡きさうもない。以上はちよの婆さんが綾部三週間…

修業中の 出來事であるが…ある私は更にこの婆さんの朝…での信仰談を書いて見やう

娼妓を誘拐
新義州に逃げて捕まる
何時の…欺して金を捲き上げ

原籍岡山縣兒島郡味野町千六百四番地俳優佃田氏三郎（三）は數年前より京城に於て染物業を營んで居たが昨年十一月同地

新町貸座敷 君の江樓に登樓し娼妓美壽子事大內せい（二）を敵娼として遊び其の後參々通ひ遂に遊蕩費に窮し茲に惡逆し去る一日美壽子の母は佃田に向ひ前借千五百圓の內千圓を出し遣るから五百圓丈けは親元より出して貰ふべしと相談をかけ美壽子は大に喜んで早速此旨龍山なる

兩親の許に 云ひ送つたので親達は辛ふじて五百圓を調達し一刹那…州に落し合しも下車せんとする所…を…つて金策すべしと…其日兩人は…て二日朝同人を連れ出して…城驛發列車に乘して…

十城驛まで 來て友人を尋ねたが不在なので新義州に行くと誠しやかに語り此上に京義線十城驛に在る友人の許に趨き調達するから三日美壽子を呉いした千圓と三百圓とを紛失した…樓主は佃居

二名の不逞鮮人

新義州…署にては…警察官五名は去る三日午後七時より今回長武洞方面警戒の爲め出動中…四日午前三時…鮮人に出會したるを以て之れを檢問せんとするや彼等は發砲して激しく抵抗せしかば止むなく之れに應射して遂に其一名を斃し同時に火繩銃一挺不穩文書三十餘枚を押收したるが他の一名は新式拳銃を携帶し居たるが闇に乘じて逃走せり

會社員風 の男は前記の阪田貴二郎ならんとの見込にて…徒…阪田…時…

奇抜な名前
…………のもな解可不…物騷…稽滑………
……物人な縁奇の査調口戶…時…

過般朝鮮で行はれた戶口調査の結果朝鮮在住者中で隨分面白い姓氏が澤山有つた相である一體生れた子供に對する命名は勝手である筈であるのに隨分滑稽奇抜なのもあり全く難解で讀みやうのないのもある今度本町署の戶籍係長は朝鮮在住者中で隨分奇抜な姓名に就て語る『隨分六ヶ敷のや滑稽なのがあります姓では日本、漢人、二十歩、丹波屋、賞兄花、入道、小細工、安心院、明日、手錢、蝴、魚、鰐、一丁目、談議所、目、用水等は一寸讀めない苗字です名は更に面白いものがあります男で、、、佛心、正月、出來多、神上、亀兒、猪狐馬、不殺人、二三四、八八、可笑人、世界、赤水、安…次郎左衛門等で女ではレート、…ヨネグリ等があります確か江原道に在勤してゐる警部に…と云ふのがあり其妹にタゴノウラ子と云ふのがありますが隨分奇抜です』

樓主は佃居

を訪ひ金策が出來た事を語つたので佃田は然らば今晩同道して樓主に落籍の相談を爲すべし就ては美壽子の衣類等も貰はねばならぬから三百圓丈け貸して呉れ後刻銀行から引出して返濟するからと巧に

母親を欺き 三百圓を受け取つて外出し暫くして歸り來り…も失策落膽の體を裝ひ『大變な事をした今銀行から引出した千圓と三百圓とを紛失した』…を連れて四日朝の列車で來り警察署に出願して兩人を受取同夜の列車にて歸城したが樓主及び美壽子の兄は佃田を詐欺及誘拐罪として所轄警察署に告訴すると飯圖いて居る

選擧無效事件
妹尾氏の控訴公判

岡山縣選出政友會代議士妹尾順平氏に係る選擧無效事件は去る二月一日大審院にて上告理由ありと認め取せるが四日控訴院第一部に於て受理し來る四月二十三日田…裁判長係り小松檢事立會にて公判開廷の筈（岡山電報）

阿野殺し犯人は妾の情夫か
事件突發後行方不明
二人の嫌疑者は放還

北海道小樽港回漕業栗山組支配人にて神戶花隈生れの阪田貴二郎（下）は既報東海道線列車內慘殺事件の被害者阿野德二郎（五八）の妾なる大內せいの

情夫にて 常に北海道より東京に來ては阿野の不在中に密會を遂げて居たと云ふが二月上旬にも上京し數日間せい方に滯在二月九日德二郎の上京と前後して東京を出發せしが同日はせいが貴二郎を上野驛迄見送らして行つたが其後同人の行方は不明となり未だ判明せぬが阿野が殺された時に名古屋で下車した嫌疑者なる杉原進（三十二位）の男は

名古屋驛 より中央線に乘り…

自殺を企つ
猶いらずを嚥んで

原籍茨城縣水戶市生れ當時大邱府町一〇中央鐵道會社雇員須藤清之助（二）は廿八日午前七時頃私服にて家出せるが家人は同驛に出勤せしものと思ひ居たるに同日午後零時半頃鮮人が清之助を荷車に乘せ同人方へ運び來りしを以て大に驚き仔細を尋ねたるに該鮮人の語る處に依れば清之助は達城郡達城面新岩洞附近にて打倒れ苦悶し居たるに依り自宅に伴れ來りしなりと云へるが同人宅にては直に醫師を招き診察せしめたるに彼は猶いらずを嚥み下せる事判明せるが直に慈惠醫院に入院加療中なるが生命覺束なかるべしと原因は彼は非常に酒を嗜み本年一月より給料は全部遊興費に充つるこいふ始末にて自殺の前日も上司より忠告を受け今更の如く目覺め改悛したるも友人其他に面目なしとて悲く氣を病み多少精神に異狀を來したる結果この始末に至りたるものなりと（大邱）

尼港事件一周年記念日

島田元太郞氏は來る十三日に尼港事件一周年に相當するを以て鄉里に於て追弔法會執行の爲め二日朝敦賀入港の鳳山丸にて帰朝したり（敦賀電報）

五十年も勤續した老媼

東京府知事から 表彰…溫順にして品行方正なり文久二年十四代德川將軍家に仕へ次で明治十二年德川公爵家の侍女こ…世代子は腸捻轉を病み慶大附屬病院にて茂手木博士の大手術を受け豫後の經過頗る良好…

十五歲の時 始めて將軍家…込み多治見驛迄の切符を購求めて居た事等は判明したが多治見驛に下車した模樣なく途中下車したにもないので其筋の目から逃れる爲に多治見驛迄の二等切符五十號を買求めて其儘乘車せず逃走したらしく杉原進と稱して捜索を買うて偵還より…

家一門の手厚き待遇の下に谷中の菩提寺に埋葬した刀自は茲に孫旧竹木把後守の女と生れお屆になつたり相撲のお相手なごした程の忠勤者である（東京）

婦人見學團畫報（龍山鐵道工場にて＝その二）

東京蒲田驛前　日本自動車學校
無試驗者を甲種自動車運轉手に最高率合格し優遇就職成功確實なり
學則案內費四十錢を無代送呈す　先づ東洋第一の教授設備を參觀せよ

齒科一般　口腔外科　半島齒科醫院
自午前九時至午後九時
齒科醫　阪上潔彦
西大門通一ノ一一八（半島新聞隣）　電話二〇九番

京城府明治町二丁目（本町明治屋横）
中島病院　內科　小兒科
院主　中島貞信
入院隨意（傳染病室　隔離病室）

急告
高級貸自動車　ビユーク號
弊店儀今般開店以來滿一ヶ年ノ祝ヲ以テ今月三十日迄一時間四圓市內送迎貳圓ノ割合ニテ御用命ニ應ス可候
右急告ス
京城太平通二ノ十一　人力車製造販賣　堀商店　自動車部　電話二九〇番

五倍力　總ゴム靴
純品質本位純工場原價主義
不信用不德義は大禁物
改正卸値段
大阪市西區立賣堀北通一丁目　不二合名會社

朝鮮銀行
資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　八百五拾參萬圓
總裁　美濃部俊吉

天下の名釀　白鶴
發賣元　合資會社　增田屋商店
支店　京城南大門通五　增田屋支店

眼科專門　金井眼科醫院
京城若草町　電話一五五六
●入院隨意　●日曜祭日診察午前中

圖書館の窓より

讀者子で本紙に就て聞いて見るこ圖書購入費が一千八百圓あるの限つた譯でなく市中からも相當迎される新刊物の内でも有島武うた昨今の……に入場者がある、殊に近來の圖書……讀書趣味の……傾向は昨年……石に此界思想の影響と趨勢を……るのに當書館で買つて上されば……

……一部を破壞せられたるも日本軍占領後應急修理を施し漸く軍事通信所を建設する事となり工事に……工兵、三山、前田、佐々木、京口……閔元植氏葬列其……

運轉資金の準備

各會社の拂込徴收漸く多し

久しく沈滯の狀態にありし事業界は最近に至り諸會社の第二回拂込をなすもの漸出せんとする傾向あるは注目に値する現象にして單に京城を中心とする範圍に於ても左記數會社を數ふるに至れり

朝鮮商業株式會社　五萬圓
朝鮮セメント會社　五萬圓
日本特殊會社　十萬圓
朝鮮興業會社　五萬圓

而して是等諸會社の狀況は必ずしも良好なりとは云ひ得ざるも先づ大體に於て引込まれつゝあるが如く中には昨年下半期決算に配當金を拂込金に充當したるものさへありかくて拂込の續出せんとするは財界好調に轉ぜんとする先驅の一現象と見做されざるに非ざるも實際は各會社共に昨年來の不況時代に際し賣掛代金の回收不能商品の不捌等によりて資金を固定せしめたること尠少ならず其結果營業上の運轉資金を失ひ此儘經過するに於ては將來財界好轉に際し營業上發展の機會を失するは勿論當面營業上の支障を來すを以て是非共二回拂込をなし當面運轉資金を得るの急に迫れるなり且偶々株式界並金融緩慢等の好材料を得へられ拂込徴集の擧に出でたるにて前途大に計畫する所ありて其資金として募集せるに非ざるは明かなり其餘左として拂込額何れも五萬十萬の小額に止まり居れり

市中銀行の手許

支店も本店銀行も放資難

市中各銀行の手許狀態に就き朝鮮銀行營業局者は語る最近京城內地人側銀行支店は手許資金の餘裕著しきも本店銀行（殖銀を除く）は資金の不足に惱みつゝありとの說あり內地銀行支店の手許が左樣なる事は疑もなき事實にて現にその捌口に苦しみつゝありと云ふは必ずしも當らざるべし成程昨年頃は相當窮迫したるも本年後殊に春正後は預金も增加し京城のものに非ずとするも……必ずしも……分は逐次償還され居れりコハ確かに手許の不適合を語るものならざるべからず更に各鮮人銀行の手許が資金に窮し居りとせば上述の貸出し限度以上貸越の要求ある筈なれど斯る模樣なきなり成程最近商銀、漢銀が本町に進出したるは資金の吸收のためとも思はれざるは目先の事にあらず將來を慮つての計畫ならん予等の見る所によれば各本店銀行は資金の不足に苦しむと云ふより寧ろ確實なる放資口の乏しきに困じ居るに非ずやと思ふ唯

貸出回收

も遲々ながら進みて大體手許は餘裕ありと見ざるべからず現に鮮銀よりも各銀行に貸出し居るて他を推するは當らずと云ふ

實業銀行

のみは緊留せる取引市場との關係地方支店の活動等により相當手許は樂にあらざるやうなれど實銀の例を以て他を推するは當らずと云々

限月不短縮

取引所法改正と期米

內地取引所法の改正結果は早晚仁川取引所にも及び來るものとして同所關係者に注目されつゝあるが通商取引所法の改正は主として株式の賣買方面にあり期米は純賣買人の名稱を取引員と改むる事あるも最近問題となるべき期米の限月を縮めんとしたる異動なきもの如く限月も株式は二ケ月制に短縮すると事なれど期米は受渡物件の延遲その他のため依然三ケ月制を執る由なり尙ほ新取引所法は會員組織を本則とするものなれど仁取の如きは大正十七年まで存立の許可を受け居り假に株式組織を會員組織とするも營業期間滿了後ならんと

手數料改正

仁川米豆取引所にては來る四月一日より取引所稅の賦課を受け仲買人は取引稅を徵せらるゝにつき當然現行手數料の引上を策せざるべからずとし目下講究中にて近く認可を申請すべきが大體現在は百石六圓の平均率なれど新手數料は相場の上騰に準じ累進率を課する事となるべく課稅率內地取引所と同樣なりとせば東京大阪の米穀取引所手數料に準ずべし又該手數料の取引所對仲買人の分析割合は現在折半なれど改正後は若干の引上をしいと

手形交換減少

三月中に於ける京城組合銀行交換高は手形枚數六萬五千二百十九枚交換金額二千七百五十一萬八千六百十三圓にして一日平均枚數二千八百三十五枚百十九萬六千四百六十一圓なり之を前月に比するに交換枚數に於て一萬一千三百餘枚金額に於て二百十三萬四千餘圓の減少を示し前年同期に比するに枚數に於て一萬五千八百餘枚三千五百四十九萬九千餘圓の大減少を示せり

財界閑話

鮮活株も八日から一千ばかり公募するさうだが折あしく株式暴落に際し人氣大に萎縮▲少し延期せぬと人氣株の事だからどうも成績が案ぜられるとも云ふ▲現に相當の人氣を强めた信託會社の拂込みさへ期日の未拂込みが二割近くもある▲信託ごと云へば信託株を仲買にもたすため京取の仲買保證金五千圓を減じたが▲此頃のやうに相場が荒くなつて來ると保證金減の結果は心細い▲早くも思惑違いで弱づいた者もあるやのうわさ▲綿絲相場の不振で定期は二百圓關門を出入▲株は缺業不安のため之れ亦御相伴の不勢保合▲然し金融關係から見て此の儘へタバりもすまいと云ふ人もある▲東亞煙草株漸落事實保件不良と業績前途の不樂觀買りの故らしいと

○日銀鮮銀（三日現在の如し）

發行高	一、〇七八、六二三
正貨準備	一、〇七八、六二三
發行餘力	……
貸出高	……

○鮮銀券日報（四日現在の如し）

發行高	一〇〇、七九五、三五一
正貨準備	五〇、九三九、七七〇
限外發行	……

物産無配當

東洋物産會社にては來る廿六日午後二時より京城公會堂に於て第二回定時總會を開催す當期は無配當なりとすべし

商議評議員會

京城商業會議所にては來る七日午前十時より同所に於て評議員會を開き全鮮商業會議所聯合會開催の件に關し協議す

大連銀續落

倫敦銀地の續落に伴ひ四日大連鈔市場の銀は現物九十二圓十錢先物九十一圓三十錢と更に續落せり（大連電報）

期米底入れか

正米軟返地の安移りに仁川期米は四日後場十八圓九十五錢の安値ありしも正米もその後存外崩れず大阪赤立ち直り模樣にて五日前場は十九圓四十錢の高値ありしが目先底入れ模樣なりと

信託拂込成績

四日第二回拂込を締切りたる京城證券信託の成績を聞くに實業銀行は一萬九百餘株商業銀行五千五百六十株にて尙ほ三千餘の未拂込あり株式暴落の際とて拂込成績に惡影響ありし模樣なり

（鮮銀調査）

下旬京城商況

株式の高調に反し一般商品界殊に米豆及び綿絲布の不勢はその底止する所を知らざる惨めの如く從つて需要筋は極力手控ゆつゝあるが鮮商內は閑散無聊にて地方持米筋の時期待資金として幾分資金の移動ある外金融亦頗る緩漫にして貸出し貸行金利は概して二三厘方下落りの模樣なる同樣なるもの、如し

尙三分の一を取引所收入とする如く結局取引所の收入は略現在と同樣なるもの如し又三分につき三分の二を仲買人に見るにつき

株式（五日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取寄	三〇・〇〇	三〇・三〇	三〇・二〇	三四・四〇
同引	一・二〇	二・〇〇	三・〇〇	三・二〇
殖新寄	一五・九〇	…	一六・三〇	…
同引	…	…	…	…
鮮銀寄	六・〇〇	…	二〇・八〇	…
東拓新寄	一八・五〇	…	一八・八〇	…
東新引	…	…	二〇・八〇	…
仁取寄	一五・五〇	一八・五〇	一五・九〇	…
同引	七・五〇	…	…	…
鮮銀寄	…	…	一三三・〇〇	…
同新寄	四四・五〇	…	四四・五〇	…
殖銀引	…	…	四四・五〇	…
實銀引	…	…	一〇・五〇	…
商銀寄	…	…	…	…
同新寄	…	…	三三・〇〇	…
漢銀寄	二二・〇〇	…	二七・五〇	…
同新寄	…	…	…	…
韓銀寄	…	…	…	…
東拓引	…	…	五九・〇〇	…
鮮土引	…	…	一〇・五〇	一〇・〇〇
朝紡寄	一七・〇〇	一七・五〇	一九・一〇	一九・〇〇
滿毛寄	四〇・〇〇	四〇・〇〇	…	…
京電寄	…	…	…	…
同新寄	…	…	…	…
常興寄	…	…	…	…
東興寄	…	…	五八・〇〇	…
朝郵寄	…	…	…	…
殖鐵寄	八〇・〇〇	…	…	…
中鐵寄	…	…	…	…
滿鐵寄	…	…	…	…
同新寄	…	…	…	…

乙ノ部

銘柄	前場	後場
安取寄	二一・一〇	二一・五〇
大新寄	八〇・一〇	八一・〇〇
新東引	九一・〇〇	九〇・〇〇
上取寄	一七・〇〇	一七・五〇

東京現株

銘柄	五日前場	四日後場
鮮銀	三三・〇〇	三二・〇〇
同新	四七・五〇	四六・五〇
東拓	一五九・〇〇	一五八・〇〇
同新	一八・〇〇	一七・〇〇
滿鐵	一八・五〇	一八・〇〇
區新	二六・五〇	二六・〇〇
殖銀	五四・〇〇	五三・五〇
同新	一六・五〇	一六・〇〇
東株	一三五・五〇	一三三・五〇
同新	一〇〇・五〇	九七・〇〇
連取	一九・〇〇	一八・〇〇
滿毛	四五・八〇	四五・三〇
朝紡	一八・〇〇	一七・五〇
日紡	九八・五〇	九八・五〇

大阪株式

銘柄	五日前場寄付	四日後場大引
大株	一三〇・〇〇	一二八・〇〇
同新	九三・一〇	九一・九〇
郵船	一三一・一九	一三一・九〇
同新	五五・四〇	五四・〇〇
商船	六三・四〇	六三・一〇
同新	二一・二〇	…
鐘紡	二六七・九〇	二六四・九〇
同新	一五一・九〇	一四九・五〇
東紡	一三三・三〇	一四一・〇〇
東糖	八五・四〇	…
上取	七六・一〇	七六・一〇

銘柄	五日前場大引	五日後場寄付
大株	一三〇・〇〇	一三二・五〇
同新	九三・六〇	九五・七〇
郵船	三〇・〇〇	二五・一〇
同新	…	五三・四〇
商船	六三・四〇	六三・四〇
同新	…	…
鐘紡	…	…
同新	二六五・〇〇	二六七・〇〇
東紡	一五二・八〇	一三〇・五〇
東糖	一四一・九〇	八三・五〇
上取	…	七八・五〇

大連株式

○四日

銘柄	寄付	止め
連取先當	四九・九〇	四八・九〇
滿鐵先當	…	…
同新先當	…	…
豆信先當	三七・九〇	三九・一〇
同新先當	一四・〇〇	一四・一〇
錢鈔先當	一八・六〇	一九・八〇
同新先當	四六・八〇	四六・八〇
	四七・六〇	四七・五〇

安東株式

	寄付	大引
○四日後場 安取先當	三三・五〇	三三・〇六
○五日前場 安取先當	二二・二〇	二二・二〇

前場は反撥

昨後場京取暴落を演じたる後今週二十九圓臺に急落したる大新上取の大暴落を演ぜし機先今朝は大阪入電の穩健かり好感を呈して割合に下支へる事は京取三十圓見當の買物みは昨今の破き來るもの如く今週三十圓臺の寄付に跡は二十九圓九十錢と寄せ込み相當に入り込めるものゝ如く今週三十圓臺を付けたるも二十錢を付けたるもの模樣の買注相當過ぎたる嫌ひあり三十圓臺の安値狙ひの買物に支へられ三十圓と付きしに氣勢を據げ二の廻りは五十錢と付きし上向き歩調を呈して一圓と伸び二三十錢を小幅合ひて二十錢と引け

引返し

昨引値より十錢安に寄りたるも安値は十錢を上乘せて七十錢の高値を示し二の廻り二圓臺に反撥し更に五六十錢を上乘せて二圓五十錢と引けて一圓二十錢方

上取

昨引値より十錢安に寄りたるも直ちに一圓と戻し買氣强く六十錢高

大新

昨後場は三十圓五十錢より大阪よりの實勢は十錢を仲ひ今週五十錢と引け八十錢高にて二十九圓九十錢と上伸して來週は八十錢と九十錢高の安値に附し

仁取

新は六十錢と付き二十四圓五十錢と安値を高めて五十錢と十錢と引けたが仁取は前日京取三十圓方戻し來週は一圓九十錢を付けし跡三十錢方引返し來週は百五十八圓五十錢と付けて大に盛返し二十九圓五十錢の安値は朝鮮の新株安に引かれて五十錢高

五十錢安

安取は前日京取の波瀾に寄付きたる十七圓安に引けたるが四圓方の安値を示して十七圓と高値より一圓安に引けて二十錢高五十錢安

後場は奔騰

京取の波瀾

後場は京取の氣直りに買物殺到し今週三十二圓六十錢と一圓四十錢高に寄付きたる跡更に買進まれて三圓臺に上抜は一層買氣猛烈にして一躍三十四圓四十錢と引け來週は二圓六十錢と二圓高に寄付過ぎ思ひに買込まれて一圓引返し二十錢と引け來週は三十三圓二十錢に寄付けたるも三十三圓七十錢と引け來週九十錢と寄り六十錢を示し大新は今週二十五錢と仲び大引二十五錢と引け來週に寄り來週九十四圓五十錢を示し其他新株上取共に二三圓方の昂騰を示せり

京取の反撥

京取は前日二十九圓臺を殘し激戰に今週三十三圓を三十一圓四十錢と引けたる氣先今朝は今週物の殺到に押されて手仕舞物多く今週三十錢辛うじて暗引値と同率に寄りたるも跡二十九圓九十錢より八十錢と逆込まれ此の邊堅氣の防禦買ひに三十錢と戻し二の廻り五十錢と上向きたるより底入れ思ひの買物を喚びて一圓臺に引返し二十錢と上乘せて引け來週は寄付三十錢安に寄りたるも三十錢高の買物多く直ちに一圓臺に乘せて更に五六十錢

主要株歩ミ値段

京取（前場）今週物 三〇、九〇、二九、九〇　八〇　九〇　三〇　〇〇 ……
京取（後場）今週物 三〇、二〇　三一、二〇　〇〇 ……
大新（後場）今週物 九四、五〇 ……

○京阪金利（四日現在左の如し）

	東京	大阪
コール	八、〇〇	一五、〇〇
無條件	七、〇〇	八、〇〇
翌日物	…	…
六十日物	…	…
手形割引步合	二、四〇	二、八〇

出來高 甲 六千萬二千百 乙 二千四百八十四枚 累計 甲 十二萬七千二百二十四百二十枚 乙 二千四百八十四枚

米況（五日）

仁川期米

前場反動

買方一派の腰入れと共に昨後場阪地の小高きを添へて十九圓十九錢と高値止めを演じて打止めし所前週の氣配を見せて正米の小綿りを移すに先安高値止め金の氣配は前日に比し三十五錢と引ければ當限出來ず先四十錢を引けり

▲第二節　當限出來ず先三十五錢と逆行、三十四圓四十錢を示しきに一反撥を見せ二十四圓四十錢を示し二十四圓を

▲第三節　當中限出來ず先三十錢安に寄りたる正米の氣配を示したるも先二十九錢と引け

▲第四節　當中出來ず先三十四錢を引けり

▲第五節　當十九圓丁度中三十六錢より五錢を引け氣配沈みて引け

▲第六節　當中出來ず先三十四錢を引けり

硬軟の玉仕込

正米軟さいふ大阪の乘崩を受けたる買方一派は如何にも手を出さず成行傍觀の外途なく消極的なりしが漸く値頃下げ渡りの氣味となりしのみが眼先行過ぎ反動を喚び軟派の彈調が裏切らんとする氣合を極めて乘越しも昨後場より一氣に十九圓四十一錢と跳返して朝は阪地の氣直り模樣を移せしかば先限は一氣十九圓四十一錢の多くに株に今日は阪地も氣直り安に寄り來る向の多くは株に今

買方漸く優勢

目下地場買方の中堅として地方勢力を張れる者は阪地の買に向ひたる二三の有力者に過ぎざるも最近は阪地の買方筋は新規參加の有力者にして之が手筋は新株仕入の歩調の不勢に沈默して來たるが目立たる行動を取らざるも今後何かの機會を狙ふつゝある進み當に何かの機會を狙ひつゝあり

仕入の顏振れは愈々買方優勢

に移りたる玉現在の氣配は全然の不勢は地方筋の氣預け玉として正米へは阪地の不勢に過ぎざれば理外に走り易き地場の期待を受けて先物を買ひ更に地方筋の成力に依りしかし一般買方の成行を見て大いに觀望の意なりしを以て更に地方筋の買方の成行に依りて値頃を見るべし

賣買差引殘

一〇〇▲圓五〇〇▲

期米雜觀

▲第一節　大阪前止め四十三錢從寄付だり當限出來ずして三十九錢と先四十五錢寄付に

▲第二節　當限出來ず中十五錢を寄り五十錢を押せし

▲第三節　當中出來ず先四十七錢引公定四十七錢より五十錢と寄り引公定五十三錢

後場强調

買方は阪地の高移りを早耳に買ひ煽ろうとも軟派は其の赤安い處を引捌いて居た模樣なりしが結局二十九圓

一二十五丁の上放れ

三十五錢四十錢の買壁現れるに到り一方戻し崩れの買物と混戰して十丁高に寄付き

一十丁高に

さらに▲第三節　當出來ず中三十五錢と變らざるに先三十錢に始め二十四錢を採り合ひの模樣大阪寄二十四圓四十錢とに二十四錢に反撥を入れしかば急騰

一突進

一派の小口浮動氣の軟派狙の軟派崩れに直浴せ

前れ

四十錢と蹴上げしが大阪三十七錢の小口合の軟派は崩れに直浴せ

▲第四節　當中出來ず先三十一錢より二十九錢と下進み

▲第五節　當十九圓丁度中三十六錢より三十五錢に乘せ四十錢を始めて十五錢と跳ね

京城延取引

期米の反撥と正米現物の氣締り模樣を受けて今前場は四月中限十九圓三十九錢と四十錢唱への氣配

本店電話長三一一八番　長二七一二番

玄米

弗々小口見人絕えざる模樣なるが米安反撥に今朝は仁川金谷仁川十二十錢の實際なり手合ひとして高値は進まず

大豆

商內皆無なりしかば四月中限十九圓三十九錢は依然として下押す

內地正米强し

內地正米は定期の反撥と產地氣丈の唱へにて漸く下止まり今朝は東京大阪間にて出來の產地より乘れる十五日渡しは依然として持合

下關二十錢高

各地小移り

白米幾分賣萌す

內地正米も漸く下向へ持ち中に小強含みとなり多少白米に買氣を催しる向あり

二十四圓一杯迄の指値注文

入込み來れるが此邊の相場の探索は不出合ひにて商談に應じ兼ね居れり

京城正米市場

過般來漸落を續けし地場正米も漸く下足を支へ今朝は地場上玄十八圓七十錢と十九圓二十錢處の持ち合ひ中にも底意强含みにて弦一時に比し賣物減切減少せり沿線其他地方も稍さいはず商人間も手持米は悉く賣物漸減を示しにて今や各地とも殆ど盡きて元の價値上最早地方思惑の外無し之等は今後相當の高値を以て持して容易に手放しの模樣無きも

此鼻一時賣物ガスレ

仁川正米

頃日來氣配れの模樣を呈せし定期も日先底入れ氣味のあるに連れ正米も持筋の態度一變し今朝は十九圓十錢より中値は依然として持ちこたへたる

二二十錢高

を見る

釜山正米

二十五圓ないし二十六圓の氣配を示せり

群山正米

○正米軟にて商談なきも漸く氣配を見せ三十錢高

東京期米

○五日前場先限　二四・八九

	寄付	止め
二節	二四・九〇	
三節	二四・八三	
四節	二四・八一	
止め		
中限止め		
當限止め		

後場 先限 二四・九〇 二四・八〇

大阪期米

○五日前場

	前場	後場
當寄	二四・一八	二四・一七
止め	二四・一六	二四・二四
中寄	二四・二五	二四・二八
止め	二四・三七	二四・三一
先寄	二四・三七	二四・三九
二節	二四・三九	二四・四〇
三節	二四・二一	二四・四〇
四節	二四・三九	二四・四三
五節	二四・三七	二四・四〇
六節	二四・一一	二四・四〇
七節	二四・三五	二四・四三
八節	…	…
九節	…	…
止め	二四・三	

下關期米

○五日前場

	寄付	止め
當限	…	…
中限	…	…
先限	三三・三三	三三・五四

各地期米

○五日後場止め

東京	二四・八四
兵庫	二四・四七
桑名	二三・九名古屋
熊本	二三・三九
大阪	二四・一六
下關	二三・二〇
名古屋	二三・七四
金澤	二一・六九

大阪三品

倫敦銀塊相場は三十一片八分七と前電に比し八分の三方小綿り米棉は又七十餘方の引戻しを示せり

	前場寄付	前場大引
三月限	一九七・〇〇	一九六・〇〇
四月限	一九八・〇〇	一九九・四〇
五月限	一九九・二〇	二〇一・一〇
六月限	二〇一・〇〇	二〇〇・五〇
七月限	二〇三・〇〇	二〇〇・〇〇
八月限	二〇三・二〇	二〇一・〇〇

	後場寄付	後場大引
三月限	二〇〇・〇〇	一九九・〇〇
四月限	一九九・〇〇	二〇二・〇〇
五月限	一九九・〇〇	二〇二・四〇
六月限	一九九・二〇	二〇三・二〇
七月限	一九九・五〇	二〇三・三〇
八月限	一九九・二〇	二〇一・〇〇

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　囗仲買店　電話長九〇五番　四四番　八三番

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町三丁目　彡仲買店　長電話一〇九番　九二六番

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　㊣仲買店　電話二八一番　長二八三番

北仲買店　本店電話…

京城株式現物取引市場仲買人　京城府明治町　㊇吉見株式店　電話長一八〇　振替一一六六五番　一〇二六番

株式會社信託部　確實御取扱申候

中村眼鏡店　京城本町二丁目郵便局横　電話二二七番　振替京城三四六番

賀化病院　京城旭町一丁目二番地　電話四二三番　醫學博士　古城憲治　內科小兒科　入院隨意　施療す　每日五名を限り

京城南大門外　白神洋行支店　京城本町

金物商　洋鐵鋼、諸機械　工具附屬品一切　御申越次第進呈　月刊物價表

仁川本町　Ⓢ白神洋行

特約販賣　京城明治町二丁目　株式會社京城支店　電話八四九番　一四五四番　丸一商店

登錄商標　マルカン印　清酢　名古屋市　中埜酢店

特約店　龍山漢江通十一　渡邊輝綱　妙布　リウマチ、ウチミ、カタコリ　ヨクキク・コウヤク　各藥店有　十、廿、三十錢　五十錢、壹圓

經球　月經の苦痛、月經痛に功あり　專門藥　東京日本橋三丁目　森田屋本店　大阪日本橋二丁目　名古屋　森田屋支店

めやく　耳　三陽藥房　東京府王子町　八十番地

京城府黃金町三丁目　目白舍　陽春之候

謹啓　陽春之候愈々御福祥被爲入奉賀候私儀東亞株式店業務ニ從事罷在候處今般都合ニ依リ東亞株式店ヲ獨立シ獨立ニテ有價證券現物賣買營業開始仕リ候ニ付キ何卒格別ノ御愛顧奉願上候株式界モ約一ケ年間ノ沈滯ヲ脫シテ生氣潑剌タル活氣ヲ呈シ來リ候ヘバ何卒御賢考多少ニ不拘御用命仰付被下度偏ニ御願申上候先ハ開店ノ御披露旁々御挨拶迄　敬具
有價證券現物賣買　京城府黃金町二丁目　鮮一株式店　店主　李永柱　電話長一一六八番

本場正調附鴨綠江節全集　定價廿錢　送料二錢　京城本町二丁目　日韓書房　電話二二二番

◎期米罫線學研究
申込三月十五日迄
研究開始三月廿日ヨリ三十日迄
定員內地人十名
費用不要
規定書郵券添申込次第送付
京城黃金町三丁目一九　京城期米罫線學研究會

刑事專門辯護士　本木房吉　京城府黃金町三丁目三十番地（大阪ドラック東側小路入ル）電話長二二四一三番

設計監督　中村建築事務所　京城蓬萊町四丁目　大連山縣通一〇〇　東京麴町區內幸町一ノ六　電話一九七七　電話二〇四五　電新橋三七五六
朝鮮銀行建築顧問　工學士　中村與資平　獨逸工學士　アントンフェーレル　工學士　久留弘文　技師　岩崎德松　工學士　宗像主一　技師　船曳李一

資本金六百五拾萬圓　積立金操越金百五拾三萬圓　株式會社　十八銀行京城支店　京城府黃金町二丁目　電話四二〇番　一九五八番
同　龍山支店　京城府漢江通り拾參番地　電話京城一八五一番　振替口座京城八二四番
同　新義州出張所　京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申候　又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

曙

徳田秋聲 作 近藤紫雲 (挿畫)

第八十四回

二人の秘密 (1)

『御心配でございますね』文平の後に尾いて行つてお須磨は、何と思つたか片付物でもするやうな風を裝ふて、又たそこへ來て、何時にない澄した調子で絢子にさう話しかけた。

絢子は此場合、自分の問題をお須磨づれの耳に入れるのは厭であつたが、さう言はれると默つてもゐられなかつた。氣取られないやうに泪の顔を手早く拭いた彼女は、心持ち外見加減になりながら、

『有難うございます。どうもとんだお邪魔をいたしまして、濟みません』

『いゝえ、私こそ何のお力にもなりませんでね』

『奈何いたしまして……あなたにまで御心配かけては、濟みませんわ』

『私が口をきいて可いことなら、それは幾らでもききますけれども、何ですか大分込入つたお話のやうでしたから、わざと差控へてをりましたの』

『もう古い歴史のある問題なんですもの、私がまた何にも知らない時代からのね。』と、絢子は淋しく笑つた。

『まあ、然うですか。』と、お須磨は浮いた調子で『やつぱりお金のお話でございませう』

『まあ、然うなんですけれどね』

『お金の話ぐらゐ厭なものはございませんね』お須磨は輕蔑の色を浮べて『どこも然うなんですよ。お金のためにお終ひには親しい仲かも、仇敵のやうになつたり何かしましてね』

『然うですね』

『私の父なぞも、一時隨分盛にやつてゐたものですから、ちよい／＼人樣にお貸したお金が大分ございましたの。それが一つも返つて來ないくらゐなら、まだしもですけれど、今落目になつても、誰一人ね、寄り付いてくる者もありませんのよ』

『然うですかね』と、絢子は小野で應答へをしてゐたが、肚ではそんな事を言ふのか、それとも不用意に出た言葉なのか、お須磨の心が些と解らなかつた。

『まあ、今日も快いお天氣ですこと』など、言ひながら、やがてお須磨は文平の居間の方へ行つた。

絢子もそれを機に起つて、自分の住居の方へ歸つて來たが、折角用事を忍んで言つたことも、舅の方へ何の感應もないことなると、自分の力では奈何することも出來まいと思はれた。

彼女は獨りで物思ひに沈んでゐたが、漸と心を取直して、澁谷の實家へ電話で、簡單に其事を報らすと同時に、牛込の白井の方へも交渉の結果を報告しようと思つて電話をかけて見たが、彼は不在であつた。

『では、あの今日四時頃お歸りの時分に、些つと又おかけしますから』絢子は然う言つて、電話口から離れた。

四時頃に、絢子は又書生の小山に電話をかけさせてみると、丁度白井が歸つて來たところだと云ふので、彼女は些つと今日の結果を話すと、白井も悄れたやうな調子で、

『驚きましたな。私は無論好いこと、思つてゐましたが。餘程片意地なお爺さんだこと見えますね』

『私も、今となりては後悔してをりますの。何れお目にかゝつて、お話しいたします。此上は、恐れ入りますけれど、あなたのお力をお借り申すより外ございませんわ』

『では、昨日お話したやうな方法で、左に右一つ御相談してみませう』

『はあ、是非どうぞ……』

『直來られますか』

『これから直お伺ひいたします』

『ではお待ちしてをりますから……』

それで電話を切つて、絢子は直支度をして家を出た。出がけにお總さ、玄關まで送つて出た小山に口止めをして、わざと俥にも乘らないで、彼女は急いで往來へ吸込まれるやうに出て行つた。

……したい望みなり御差し支へなくば電話二四〇九番へ御掛け下さい（愛讀者）▲一事務員さん、ただ若事じや物足りませんどんな方面にです私も淋しく獨學する一人です御住所御知らせ下さい（龍山第一ノ三一冠山秋仍）▲京城自動車講習所は近來入學生がないそうな第一に謝が高い上に卒業生が賣れない斯界のために永久につくさるゝなればもう少し謝儀を低くして確實な運轉手技術者を出して欲しい（TY生）▲府內にて八雲を御教授下さる先生がありますなら何卒町名御姓名月謝御知らせ下さい（明治町生）▲京城醫學專門學校の生徒諸君本町通りで妙な眞似をするな角帽の手前少し自重してはどうじや（日驛生）▲一事務員様都合によりましては御願します（鍾路洞八八三番地）▲三月二日の一兒の兄、何故致部に向つて直接忠告せぬか少し反省を顧め（三、三KM生）▲西四軒町のお方小犬の獵犬なお拾ひの由毛先きの白さ茶色が私方の犬に良く似て居りますが御住所御知せ願ひます（愛犬家）

▲私は明治三十五年十二月二十三日生の者ですが人正何年何月役兵適齡に當りますか既に二十歳徵兵係樣に御願ひ致します（勿顧生）▲一事務員に告ぐ私も苦學青年也共に勉强……

日報詞苑

＝投稿歡迎＝

△和歌 四圍窗
△俳句 同
△川柳 題不定期發表
△情歌 題『梅』
△制限 各題共五首…五句以內
△締切 毎土曜日
△用紙 葉書に限る
△宛名 京城日報社日報詞苑係

剣花坊選

○寒い事 撫順 破牢玉
眞夜中に銅貨かゝへる寒い事
○ 渡邊 竹村
[illegible]に著物剝がれる寒い事
○ 平北 斗革
人間をマントに包む寒い事
寒い事綿上靴を穿く寒い間
ハメ板を風呂場でたゝく寒い事
○ 京城 失暮生
雪の肌異國の風の寒い事
○ 大田 夜叉王
寒い事片肌ぬけば上り龍
プランタンを出て嘘する寒い事
寒い事誘拐かされた船の底
拔き放つ二尺八寸寒い事
○ 鎮海 貞久
裝從胸側に見て居て寒い事
寒い事師走の末の淘汰風
○ 仁川 右禿郎
寒い事割込んで來る炭火の輪
置炬燵戒川に婿の寒い事
鴎と棲んで家鴨の寒い事
（右一句時事詠）

工開發連絡船

釜山發 朝七、五〇 夕八、三〇

五日	朝、徳壽丸	夕、新羅丸
六日	朝、對馬丸	夕、高麗丸
七日	朝、昌慶丸	夕、博愛丸
八日	朝、對馬丸	夕、新羅丸

△明日は新圖を發表す

訂正

第四回聯珠懸賞大黑大正解訂正 十七黑ろ」又は本圖の如くに下す時は二十一珠勝となる最後の四追は二十一珠と見做す）△二十の後『いろは』の勝△變化は略す

皮膚科 （診察夜九時迄） 皮膚病 花柳病 （入院隨意） 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一〇一七番

◉男女交際法の魔術的極意

▲相手の心を引つけ▲觀相讀心活殺自在▲

胸に思いを持ち乍ら云いよも知らぬ悲しさに磯のあわびの片思ひ、世の中は金や顔形ち計りで相手に好かれるものでない、相手に好かれたい人は一日も早く本書を讀め本書は世に有りふれた類書と異り一寸した極意で相手の心を引つけ活殺自在、チヨイとしたコツ、並一番の極意、其他、人に聞きたくも聞かれぬ事、聞かれても話されぬ樣な事まで詳しく書いてある。一讀して世の中を心行くまでお樂みあれ、昔しやイモリの黑燒？今じや本書の外になし、來鳳先生苦心の珍書。

青春男女の必讀　自由自在

●四六版クロース金文字入の大著◆特價武圓の處發表紀念の特製の菊木正價武圓の特價壹圓八拾錢送料六錢で分つ後金希望者はハガキで「マツ」と申込次第即日代金引換で送る

珍書「女の秘密」全壹冊定價四拾錢此際先着千名限り男女必讀の生殖秘本を無代進呈す

東京市本郷區森川町一番地 振替東京四七一九〇 郁榮堂

產婆看護婦會

京城西小門町四八 堀千歲 取次電話一一七七番

▲露國紙幣分讓

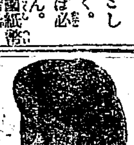
▲僅か貳圓の金で露國壹千圓紙幣が手に入る

▲世界大戰の紀念物として所有するも面白く、▲露國の秩序回復せば必ず數十倍に昂騰せん。

今回最も低價にある露國紙幣若干輪入せしを以て希望者に分譲す賣切れぬ内に御申込あれハガキで申込めば代金引換へで前金にても送る。露國紙幣壹千ルーブル　金貳圓　露國公債壹千ルーブル　金貳圓　前金注文は送料十五錢を要す

東京市青山六丁目 振替東京三一四七三 有教社

たれにも應用自在の男女美文の手紙



艶麗の美文　本書は美文家の鳥山先生が心血を傾倒せる濃艶の美文にして綿々として盡きぬ情緒纏綿切なたる情火の閃き、文々句々人の膓を斷つ

○春のうらゝ○夏のうれひ○秋の悲しみ○冬の寂寥等一卷に收む

美辭麗句集

特價 ▲十部に限り九十錢 註文は十一月一日より送料六錢前金にて送る

東京市青山南町六 振替東京三〇四〇六 手紙刊行會

特價

文章は全然其法式を異にしてゐる、どんなに手紙の下手な人にでも其日から自分の思ふ通りの手紙が自由自在に書き得らるゝ特價附金一圓五十錢之に送料金二十錢を要す尚引換金は八錢増 書簡文集一冊添附進呈 此際注文者には附錄として……

東京市赤坂區青山南町六丁目 振替東京三〇四八六番 手紙文刊行會

◉著者が苦心の新方式

便利な組立式書簡文庫

どんな手紙でも三分間で樂に書ける

保證附の一大著書　本書は有名なる書簡文大家相馬先生が半生の心血を傾倒して漸く完成せし苦心の一大著作にして在來の文章は全く異り、手紙を書く要領を組立式の新方式によつて……

紙數九百頁の大冊を二萬三千餘項に分ち日常必要なる諸種の用語を網羅し……

小學教員師範入學

○本會は帝國大學教授文學博士高橋先生を會長とし專ら志望者の爲めに本會獨得の受驗準備講義錄を發行し多數受驗者中必ず合格の榮冠を得せしめんとす……

成績の如何に良好なるかを。今回新學期會員三百名限り合格諸種の特典あり入會者はハガキで申込次第會則見本及會員告報進呈

東京市青山六丁目 日本師範教育會

實用全書第四編

諸願屆證文契約書式

▲尚外に(一)日用手紙文(三)最新日用字引(二)祝祭式辭と挨拶の全四冊合本にて發賣

▲萬人必携　諸種の願書、屆書、證文、契約書の書方を知らない爲に思はぬ損失や失敗を招く事が隨分多い。本書は誰にも極く分り易く役場、區役所に出す戶籍上のあらゆる屆書式、兵事上の諸願屆書式、營業上の諸願屆書式、營業税及警察署へ出す種々の諸願屆書式を始め證文の書方、契約書の書方、金錢土地家屋物件の賣買及貸借證書の書方、委任狀、海外旅券下附願に至る迄其書式數百種に亘り詳細に漏れなく網羅し如何なる場合にも本書さへあれば代書人に頼まずとも安全にして有効な諸種の願書や屆書や證文や契約書を書く事が出來る。

▲式辭と挨拶は全部四冊の日用手紙文▽式辭の三編を加へ全部四冊合本にて實用で最も便利重寶な萬人必備の書である

特價 金一圓八十錢 定價金一圓廿錢 申込すれば送料二十錢 前金に新聞名記入ハガキで申込次第代金引換にても送る

東京市赤坂區青山六丁目 振替東京二七四七三番 有教社本店

毛布は極度の大暴落

信用本位の關谷から直接買へば市價の半値段

經濟界の不況

金融の梗塞は眞先に機業界を襲ひ暴落に暴落を重ね特に我が毛布業者の損害は莫大なるものなり製造家も問屋も仲買も破產倒產續々として現はれ再起の見込なく青息吐息の窮境で從て製造休止の有樣である幸に弊店は此大暴落の原毛をメッチャに安く取入れた結果新安値を極力製織して居る次第である

製造直接販賣

は中間口錢が無い丈けでも需用者に利益であるが弊店は自家工場製の優良毛布を前陳の如く非常の暴落原料を以て製織せられたものを殆んど廣告的に製產實費を以て五萬組を限り破天荒のドン底暴落値段で直接需用者に一組實を開始せんとするのである

優良品大廉賣

は弊店か他店の眞似し能はざる自家工場製造なるとドン底暴落の賣占めの結果であるが商價による仲買や小賣店渡しの貨資の危險を犯すより寧ろ直接販賣の自他の利益なるに着目せるがためである勿論製品の優秀なるは世既に定評あり今更喋々を要せざるも帝國代用敷物代用旅行用等に用ひて毛立ち工合最もよき極上製品である市場に散在する安物買いの鼻落し的の粗製濫造品の小利ものと同一視する勿れ

五萬組限の大廉賣

製產實價の大廉賣

二枚續き 鼠毛布	定價 特甲二圓七十錢
二枚續き 茶毛布	定價 特甲三圓三十錢
二枚續き 白毛布	定價 特甲四圓五十錢
二枚續き ラクダ毛布	定價 特甲八圓八十錢
二枚續き 赤毛布	定價 特甲七圓五十錢 特五圓五十錢

注文はハガキ にて入用品名と價格を記し御申越次第代金引換にて品質吟味の上發送す。而して御購入後でも現品は廣告通り非常の格安でなき時は返金交換とも隨意であるからコンナ安全な買物は又とない斯る破天荒の大廉賣と製造高に限りあり賣切れぬ內今直に御注文下さい御實驗の上御高評を乞ふ

東京市日本橋區本石町壹丁目十番地 毛布製造發賣元 關谷商店 電話本局三三三四番 振替東京四四一三番

淋病の新藥發見

▲醫學博士 加藤義夫先生推奬 ▲藥學士 本松憲相先生發明

◉アンチリン（藥作用强烈なれど障害絶無）

本劑は在來の治淋劑と全然其趣を異にし今回新に獨逸より輸入せる最新高價藥により加藤醫學博士本松藥學士指導の下に調劑せしものにて奏効の的確なる實に驚くの外なく如何に難症の性淋病尙渴と雖も二週間連續服用せば根治保證（萬一治らぬ時は藥價返戾）▲二週間入藥價急性用五圓、慢性用八圓、難症用拾圓病院用藥局用は特價御相談▲ハガキで申込次第代金引換で發送す

東京春木町一ノ二〇 二龍製藥會社販賣部

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏門通） 入院隨意 酒井婦人病院 電話一八番 一六〇〇番 酒井一郎

ラヂーム科特設 呼吸系病 神經器病 注射 塗布 森療院 京城明治町二丁目五六 公設市場前チ下ル一丁左側 院主 森芳雄

獄衣の淺黄が

陸軍大臣は一日官報陸軍省令第三號を以て陸軍監獄令施行細則……

在監者の衣には番號票を附著せしむることを得一、刑事被告人二、准士官以上の者又は同……

十七條、刑事被告人法廷に出づる時に制服を著用せしむべし▲刑事被告人軍屬なるとき……

前條第一項の場合に於て著用せしむべき別服なきときは第七十六條に規定する服を著用せしむ……

玉川洞の火事 三日午……南地遊廓貸座敷業數島樓事用中……[illegible]